

令和 3 年度

事業実績報告書

自：令和 3 年 4 月 1 日

至：令和 4 年 3 月 31 日



社会福祉法人

南城市社会福祉協議会

1. 会務の運営並びに連絡調整

1. 理事会の開催	1
2. 評議員会の開催	2
3. 監査の実施	3
4. 評議員選任・解任委員会	4
5. 介護保険事業検討委員会	5
6. 社協会員加入状況	5
7. 地域福祉関係者連絡会	6
8. 職員研修会	7
9. 関係機関等との連絡調整	8

2. 調査広報・啓発活動

1. 社協だよりの発行	8
2. 第5回南城市社会福祉大会の開催	8
3. 調査啓発活動	9

3. 低所得者に関する支援事業並びに法外援護活動

1. 生活福祉資金貸付事業	9
---------------	---

4. 老人福祉に関する事業

1. 地域ふれあいミニデイサービス事業	11
2. 高齢者筋力向上トレーニング事業	14
3. 介護支援ボランティアポイント制度	16
4. 介護予防教室事業	16

5. 児童福祉に関する事業

1. ファミリーサポートセンター事業	18
2. 南城市ファミサポ利用者負担軽減事業	19
3. 子供の貧困緊急対策事業	19

6. 障がい者福祉に関する事業

1. 声の広報配布事業	23
2. 指定相談支援事業	23
3. 地域活動支援センターⅠ型（野の花）	24
4. 南城市地域自殺対策緊急強化事業	26
5. 第11回南城市障がい者ふれあい交流会	27

7. 母子父子福祉に関する事業

1. 南城市頑張る親子サポート事業	27
2. 受験生チャレンジ事業	27

8. ボランティアセンター事業

1. ボランティアセンター設置・事業運営	27
2. 福祉教育の推進	30
3. ハートフルポイント事業	36
4. その他の事業など	37
5. 相談援助実習等受入	38
6. 災害ボランティアセンター機能の充実	40

9. 地域福祉ネットワーク事業

1. コミュニティーソーシャルワーク事業	38
2. 生活支援事業	40
3. “つながるフード” ドライブ	40
4. 福祉総合相談所（福祉総合相談事業）の開設	43
5. 南城市地域支え合い支援事業	44
6. ハートのまち福祉講座	45
7. 地域包括合同会議	49
8. 生活支援体制整備事業	49
9. 火災警報器設置の連携（協力：島尻消防署）	51
10. 南城市社協フックン・シーちゃん地域福祉活動助成事業	52
11. 南城市社会福祉関係機関・団体連絡会の運営	53

10. 福祉サービス推進支援事業

1. 金銭管理サポート事業	53
2. 日常生活自立支援事業	54
3. 福祉サービスに関する苦情解決事業	54
4. 福祉用具貸出事業	55

11. 福祉団体育成活動支援

12. 共同募金運動の実施

1. 赤い羽根共同募金運動の実施	56
2. 歳末たすけあい募金運動の実施	57
3. 緊急災害募金運動の実施	59

1 3. 介護保険制度関連事業の実施

1. 居宅介護支援事業	59
2. 訪問介護事業	60
3. 介護給付費算定に係る体制	60
4. 賃金アップ教育・研修の充実など介護職員の処遇を改善する事業所	60
5. 介護保険事務所新築工事	60
6. その他	60

1 4. 障害者総合支援関連事業の実施

1. 南城市社協ヘルパーステーション	61
--------------------	----

1 5. 特定旅客自動車運送事業の実施

1. 特定旅客自動車運送事業	61
----------------	----

1 6. 社会福祉センター等の管理運営

1. 南城市知念社会福祉センター	61
2. 南城市地域活動支援センター	63

1 7. 災害に関する活動

1. 東日本大震災に関する支援活動	63
-------------------	----

1 8. 各種研修会等への参加に関すること

64

1. 会務の運営並びに連絡調整

会の円滑な運営を図るため、理事会・評議員会を開催し、事業の執行状況や問題点などの情報の随時提供と定期的に正副会長及び管理職会議を開催するなど、経営執行体制の強化に努めた。

1. 理事会の開催（4回）

（第1回）

決 議：決議の省略（書面決議）による議案審議

令和3年6月15日（火）理事同意書13名 監事確認書2名

議 案：

第1号 令和2年度社会福祉法人南城市社会福祉協議会事業実績報告について

第2号 令和2年度社会福祉法人南城市社会福祉協議会一般会計決算報告について

第3号 令和3年度社会福祉法人南城市社会福祉協議会一般会計資金収支(一次)補正予算について

第4号 社会福祉法人南城市社会福祉協議会「第9期役員」候補者の選任について

第5号 社会福祉法人南城市社会福祉協議会「第8期評議員」選任候補者の推薦について

第6号 社会福祉法人南城市社会福祉協議会「令和3年度第1回評議員会」（定時評議員会）の開催について

（第2回）

日 時：令和3年6月29日（火）午後3時

場 所：南城市役所庁舎 大会議室

出席者：理事12名 欠席 1名 監事2名

議 案：

第7号 社会福祉法人南城市社会福祉協議会「会長、副会長」の選定について

第8号 社会福祉法人南城市社会福祉協議会「評議員選任・解任委員」の補充選任について

（第3回）

決 議：決議の省略（書面決議）による議案審議

令和4年1月27日（木）理事同意書13名 監事確認書2名

議 案：

第9号 社会福祉法人南城市社会福祉協議会「介護保険事業財政調整基金」の取崩しについて

- 第 1 0 号 令和 3 年度社会福祉法人南城市社会福祉協議会一般会計資金収支（二次）補正予算について
- 第 1 1 号 社会福祉法人南城市社会福祉協議会「定款」の一部改正について
- 第 1 2 号 社会福祉法人南城市社会福祉協議会「役員・各種委員等の報酬、謝礼金及び費用弁償に関する規程」の一部改正について
- 第 1 3 号 社会福祉法人南城市社会福祉協議会「会員会費規程」の一部改正について
- 第 1 4 号 社会福祉法人南城市社会福祉協議会「定款細則」の一部改正について
- 第 1 5 号 社会福祉法人南城市社会福祉協議会「事務局規程」の一部改正について
- 第 1 6 号 令和 3 年度「第 2 回評議員会」の招集について

(第 4 回)

日 時：令和 4 年 3 月 1 5 日（火）午後 3 時

場 所：南城市老人福祉センター ホール

出席者：理事 1 1 名 欠席 2 名 監事 1 名

議 案：

- 第 1 7 号 令和 3 年度社会福祉法人南城市社会福祉協議会一般会計資金収支（三次）補正予算について
- 第 1 8 号 社会福祉法人南城市社会福祉協議会「介護保険事業財政調整基金」の取崩しについて
- 第 1 9 号 令和 4 年度社会福祉法人南城市社会福祉協議会事業計画（案）について
- 第 2 0 号 令和 4 年度社会福祉法人南城市社会福祉協議会一般会計資金収支予算（案）について
- 第 2 1 号 社会福祉法人南城市社会福祉協議会「第三者委員」の選任について
- 第 2 2 号 令和 3 年度「第 3 回評議員会」の招集について

2. 評議員会の開催（3 回）

(第 1 回) 定時評議員会

決 議：決議の省略（書面決議）による議案審議

令和 3 年 6 月 2 4 日（木）評議員同意書 2 4 名

議 案：

- 第 1 号 令和 2 年度社会福祉法人南城市社会福祉協議会事業実績報告について
- 第 2 号 令和 2 年度社会福祉法人南城市社会福祉協議会一般会計決算報告について
- 第 3 号 令和 3 年度社会福祉法人南城市社会福祉協議会一般会計資金収支(一次)補正予算について

第 4 号 社会福祉法人南城市社会福祉協議会「第 9 期役員」の選任について

(第 2 回)

決 議：決議の省略（書面決議）による議案審議

令和 4 年 2 月 1 4 日（月）評議員同意書 2 8 名

議 案：

第 5 号 社会福祉法人南城市社会福祉協議会「介護保険事業財政調整基金」の取崩しについて

第 6 号 令和 3 年度社会福祉法人南城市社会福祉協議会一般会計資金収支（二次）補正予算について

第 7 号 社会福祉法人南城市社会福祉協議会「定款」の一部改正について

第 8 号 社会福祉法人南城市社会福祉協議会「役員・各種委員等の報酬、謝礼金及び費用弁償に関する規程」の一部改正について

第 9 号 社会福祉法人南城市社会福祉協議会「会員会費規程」の一部改正について

(第 3 回)

日 時：令和 4 年 3 月 2 2 日（火）午後 3 時

場 所：南城市役所庁舎 保健センター

出席者：評議員 1 9 名 欠席 9 名 会長

議 案：

第 1 0 号 令和 3 年度社会福祉法人南城市社会福祉協議会一般会計資金収支（三次）補正予算について

第 1 1 号 社会福祉法人南城市社会福祉協議会「介護保険事業財政調整基金」の取崩しについて

第 1 2 号 令和 4 年度社会福祉法人南城市社会福祉協議会事業計画（案）について

第 1 3 号 令和 4 年度社会福祉法人南城市社会福祉協議会一般会計資金収支予算（案）について

3. 監査の実施

【共同募金監査】

日 時：令和 3 年 5 月 1 4 日（金）午後 1 時 3 0 分

場 所：南城市役所庁舎 2 1 3 会議室

内 容：令和 2 年度沖縄県共同募金会南城市共同募金委員会事業及び会計監査

監 事：玉 城 敏 明、前 川 清

【法人監事監査】

(第 1 回)

日 時：令和３年５月１４日（金）午後２時３０分
場 所：南城市役所庁舎 ２１３会議室
内 容：南城市社会福祉協議会事業及び会計監査
監 事：玉 城 敏 明、前 川 清

（第２回）

日 時：令和３年１１月３０日（金）午後２時
場 所：南城市役所庁舎 ２１３会議室
内 容：令和３年度南城市社会福祉協議会上半期監査
監 事：屋 宜 宜 和 、前 川 清

【ＥＹ税理士法人沖縄事務所巡回指導】（３回）

（第１回）

日 時：令和３年４月２６日（月）午前１０時
内 容：会計月次監査・決算、税務指導等
指導員：ＥＹ税理士法人沖縄事務所 １名

（第２回）

日 時：令和３年１１月９日（火）午前１０時
内 容：会計月次監査・決算、税務指導等
指導員：ＥＹ税理士法人沖縄事務所 １名

（第３回）

日 時：令和４年２月９日（水）午前１０時
内 容：会計月次監査・決算、税務指導等
指導員：ＥＹ税理士法人沖縄事務所 １名

【社会福祉法人一般監査】

日 時：令和３年１１月１７日（水）午前９時３０分
場 所：南城市役所庁舎 ２１３会議室
内 容：法人運営、会計管理
監査員：南部広域市町村圏事務組合 ３名

４．評議員選任・解任委員会

（第１回）

日 時：令和３年６月２５日（金）午前１０時３０分
場 所：南城市役所庁舎 ２１３会議室
出席者：委員 ３名
議 案：

第 １ 号 社会福祉法人南城市社会福祉協議会第８期評議員の選任について

任期：令和3年6月25日から令和7年度定時評議員会
 終結の時（令和7年6月予定）まで

5. 介護保険事業検討委員会

日 時：令和3年12月24日（金）午前10時

場 所：南城市役所庁舎 211会議室

出席者：委員5名

6. 社協会員加入状況

会 員 種 別	令和3年度加入実績		令和2年度加入実績		前年度比	備 考
戸別会員	7,080 世帯	3,540,100 円	7,157 世帯	3,578,100 円	-38,000 円	
賛助会員	461 名	461,000 円	530 名	530,000 円	-69,000 円	
団体会員	18 団体	90,000 円	20 団体	100,000 円	-10,000 円	
施設会員	36 施設	250,000 円	35 施設	250,000 円	0 円	
特別会員	236 口	1,180,000 円	201 口	1,005,000 円	175,000 円	
合 計		5,521,100 円		5,463,100 円	58,000 円	

（1）社協戸別会員募集及び会費徴収説明会

（新型コロナウイルス感染拡大防止の為、区長会中止。その為、文書にて依頼）

日 時：令和3年7月5日（月）午後3時

場 所：南城市役所庁舎 大会議室

対 象：区長・自治会長

内 容：戸別会員募集及び会費徴収説明／チラシ配布について

※会員会費加入依頼チラシ・ポスター配達

15,074世帯（刑務所官舎、自衛隊除く）

出席者：70名 会長、担当課長、担当職員

○戸別会員 7,080世帯 3,540,100円（46.97%）

■世帯数(4,655) 加入世帯(1,824) 加入率 39.2%

	字 名	令和3年度	令和2年度
佐 敷 地 域	津 波 古	462 世帯	436 世帯
	小 谷	93 世帯	97 世帯
	新 里	124 世帯	93 世帯
	兼 久	113 世帯	116 世帯
	佐 敷	148 世帯	162 世帯
	手 登 根	188 世帯	164 世帯
	伊 原	42 世帯	44 世帯
	屋 比 久	55 世帯	84 世帯
	外 間	26 世帯	30 世帯
	富 祖 崎	85 世帯	86 世帯
	仲 伊 保	144 世帯	153 世帯
	新 開	196 世帯	175 世帯
	つ き し ろ	60 世帯	60 世帯
	新 開 団 地	25 世帯	26 世帯
	新開第2団地	38 世帯	46 世帯
	仲伊保団地	25 世帯	24 世帯
	小 計	1,824 世帯	1,796 世帯

■世帯数(1,668) 加入世帯(1,122) 加入率 67.3%

	字 名	令和3年度	令和2年度
知 念 地 域	志 喜 屋	167 世帯	178 世帯
	山 里	32 世帯	48 世帯
	具 志 堅	63 世帯	63 世帯
	知 念	158 世帯	160 世帯
	吉 富	45 世帯	46 世帯
	久 手 堅	79 世帯	65 世帯
	安 座 真	127 世帯	138 世帯
	知 名	186 世帯	191 世帯
	海 野	96 世帯	89 世帯
	久 原	108 世帯	106 世帯
	久 高	45 世帯	85 世帯
	知 念 団 地	16 世帯	32 世帯
	小 計	1,122 世帯	1,201 世帯

■世帯数(3,842) 加入世帯(1,815) 加入率 47.2%

■世帯数(4,909) 加入世帯(2,314) 加入率 47.1%

	字 名	令和3年度	令和2年度
玉 城 地 域	親 慶 原	202 世帯	214 世帯
	垣 花	48 世帯	47 世帯
	仲 村 渠	71 世帯	71 世帯
	百 名	146 世帯	137 世帯
	新 原	38 世帯	47 世帯
	玉 城	58 世帯	59 世帯
	中 山	38 世帯	28 世帯
	奥 武	151 世帯	152 世帯
	志 堅 原	40 世帯	40 世帯
	堀 川	60 世帯	60 世帯
	富 里	72 世帯	59 世帯
	當 山	79 世帯	87 世帯
	屋 嘉 部	50 世帯	45 世帯
	糸 数	116 世帯	117 世帯
	喜 良 原	70 世帯	68 世帯
	船 越	229 世帯	234 世帯
	愛 地	144 世帯	136 世帯
	前 川	192 世帯	189 世帯
	親慶原団地	0 世帯	0 世帯
	百名団地	11 世帯	9 世帯
	小計	1,815 世帯	1,799 世帯

	字 名	令和3年度	令和2年度
大 里 地 域	西 原	22 世帯	36 世帯
	南 風 原	84 世帯	84 世帯
	平 良	50 世帯	43 世帯
	嶺 井	117 世帯	121 世帯
	嶺 井 団 地	79 世帯	65 世帯
	古 堅	86 世帯	65 世帯
	福 原	90 世帯	98 世帯
	島 袋	113 世帯	114 世帯
	当 間	182 世帯	186 世帯
	仲 程	117 世帯	116 世帯
	高 宮 城	51 世帯	54 世帯
	銭 又	43 世帯	44 世帯
	平 川	85 世帯	93 世帯
	稲 嶺	109 世帯	118 世帯
	大里グリーンタウン	324 世帯	297 世帯
	第2グリーンタウン	40 世帯	40 世帯
	目 取 真	131 世帯	138 世帯
	湧 稻 国	110 世帯	107 世帯
	大 城	192 世帯	199 世帯
	稲 福	67 世帯	79 世帯
	真 境 名	70 世帯	70 世帯
	大里団地・分譲	31 世帯	48 世帯
	大里ニュータウン	95 世帯	120 世帯
	大里第二団地	26 世帯	25 世帯
	小計	2,314 世帯	2,360 世帯

自治会未加入世帯 (令和3年度) 5世帯 2,500円 / (令和2年度) 1世帯 500円

(2) 会員に対する還元事業(運動指導士による運動教室の実施) = 中止 =

南城市で働く皆さんや事業を展開する企業の皆さんが健康でイキイキと生活できることは重要です。そこで、日頃から様々な形で支援頂いている会員の皆様へ感謝とこれからも健康で社会参加を積極的に推進して頂くことを目的に実施する。

内 容：本会に所属する健康運動指導士及び運動実践指導者を講師とし、筋力トレーニング、ストレッチ、体操、チェアエクササイズ等

【30分～60分程度】を行う。また、健康に関する講義なども可能

対 象：特別会員、施設団体会員、賛助会員等

7. 地域福祉関係者連絡会 = 中止 =

日頃、地域福祉のために活動している民生委員・児童委員と地域活動にご尽力い

ただいている区長・自治会長、また地域福祉の推進役を担うべき役所（主管）、社会福祉協議会が一堂に集まり、お互いの役割を再確認し連携を深めるために連絡会の開催。

8. 職員研修会

（1）役職員研修会

日 時：令和4年1月14日（金）午後1時30分

場 所：南風原町総合保健福祉防災センター、南城市役所庁舎

対 象：社協役職員 現地参加4名、オンライン23名（役員8名、職員15名）

内 容：テーマ：南部地区地域福祉実践報告会～コロナ禍における社協活動の展開～

「令和3年度 南部地区社会福祉協議会連絡協議会 研修会」

～THANKS(サンクス)運動推進助成事業～への参加

■講話「コロナ禍における社協への期待と果たすべき役割について」

講 師：上地 武昭氏（おきなわ地域福祉研究会）

■実践報告

活動報告① 八重瀬町社会福祉協議会 主査 仲村 辰彦 氏

「支え合い委員会を中心としたコロナ禍の活動について」

活動報告② 豊見城市社会福祉協議会 生活支援コーディネーター 田中 育恵 氏

「コロナ禍で見えた課題から社協と行政でできた取り組み」

～自宅でできる がんじゅうチャレンジカード～

活動報告③ 南城市社会福祉協議会 生活支援コーディネーター 東恩納 棕子 氏

「南城市知念 コロナ禍で生まれた地域活動」

■講評・講師と報告者とのディスカッション



（2）地域支援事業受託事業職員レベルアップ研修会

年月日	研修内容	参加人数	場所
令和3年9月27日	高血圧の正しい知識と運動(その①)	30名	南城市役所 会議室211、212 知念社会福祉センター
	講師:伊波 大氏 ※2会場にてZoom会議		
令和3年11月15日	日常動作を楽にするトレーニング方法	16名	知念社会福祉センター
	講師:仲宗根 直幸氏		
令和4年3月14日	糖尿病の正しい知識と運動	17名	南城市役所 会議室211、212
	講師:伊波 大氏		

9. 関係機関等との連絡調整

- (1) 正副会長・管理職合同会議（毎月）
- (2) 市福祉部(社会福祉課・生きがい推進課・子育て支援課)・社協連絡会（1回）
- (3) 行政及び市内福祉施設団体等との連絡調整（随時）
- (4) 地域包括合同会議（随時）
- (5) 県社協、南部地区社協連絡協議会との連携（随時）

2. 調査広報・啓発活動

社協活動を効果的に推進していくためには、地域住民の理解と福祉活動への参画が不可欠であり、広報啓発活動の一層の充実強化に努めた。

1. 社協だよりの発行（全戸配付 15,650部／特別・施設会員等）

- ①第93号 令和3年5月7日発行（16P） 15,650部
- ②第94号 令和3年7月5日発行（16P） 15,650部
- ③第95号 令和3年9月6日発行（16P） 15,650部
- ④第96号 令和3年11月5日発行（16P） 15,650部
- ⑤第97号 令和4年1月7日発行（16P） 15,650部
- ⑥第98号 令和4年3月7日発行（16P） 15,650部

■より多くの人へ適切に情報が伝えられるように配慮した。

■全面カラーを採用

2. 第5回南城市社会福祉大会の開催 =式典中止=

市民並びに福祉関係者が一堂に会し、社会福祉の今日的課題を認識すると共に、本市の社会福祉事業に功績のあった個人及び団体を顕彰し、市民参加による住みよい福祉のまちづくりの推進に寄与するために開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、式典は中止となりました。

大会長表彰・感謝につきましては、各推薦団体へ表彰状・感謝状等をお届けし、伝達表彰に代えさせていただきました。

【大会スローガン】 ～みんなでつながり、支え合う地域づくりをめざして～

【社会福祉に貢献のあった方々の表彰】

- ①特別功労者：3名、9団体 ②永年勤続功労者：30名
- ③優良地域福祉団体及び個人：46名

【記念講演動画配信・社協HP】

- ・演題：「尚巴志の地域づくり、国づくり」
- ・講師：琉球歴史文化研究所クボウグランデ 所長 賀数仁然 氏
- ・期間：令和4年3月1日～令和4年3月31日

3. 調査啓発活動

(1) 各種福祉週間（月間）行事への協力

①児童福祉週間（5月5日～11日） ※月間（5月1日～31日）

標 語：「あたたかい ことばがつなぐ ころのわ」

事 業：児童福祉月間ポスター配布等による広報啓発（42枚）

3. 低所得者に関する支援事業並びに法外援護活動

1. 生活福祉資金貸付事業（県社協委託）

令和2年3月25日より新型コロナウイルス感染症の影響に伴う緊急小口資金等（特例貸付）相談窓口を開設。本則の生活福祉資金の相談対応も同時に行い、感染防止対策を徹底しながら主に地域福祉課職員にて対応。申請世帯等に対し、生活を支えるための他の制度の情報提供や食材支援等を行い経済的自立支援と生活意欲の助長促進を図り柔軟かつ効果的な運営に努めた。

※新型コロナウイルス感染症の影響に伴う緊急小口資金等（特例貸付）相談窓口

(1) 生活福祉資金貸付に関する相談件数・・・1,208件

（内訳：償還56件、本則貸付127件、特例貸付1,025件）

(2) 生活福祉資金の貸付件数 令和3年4月1日～令和4年3月31日

(3) 【本則貸付】資金の種類と貸付状況

種 類	①総合支援資金	②福祉資金 （福祉費）	③福祉資金 （緊急小口）	④教育支援資 金（教育支援・ 就学支度）	⑤要保護世帯 向け不動産担 保型生活資金
主 な 内 容	失業者世帯に対して 生活の立て直しのた めの継続的な相談支 援（就労支援、家計 指導等）と生活費及 び一時的な資金を必 要とし、自立が見込 まれる世帯に貸付け る資金	日常生活を送る 上で、又は自立 生活にするため 一時的に必要 であると見込ま れる資金	緊急かつ一時的 に生活の維持が困難とな った場合の少 額の費用を貸 付ける資金	低所得世帯に 属する者が高 等学校、大学 （短大・専修学 校）又は高等専 門学校に 就学するのに 必要な資金	要保護の高齢 者世帯に対し、 一定の居住用 不動産を担保と して生活資金を 貸付ける資金
今年度貸付 件 数	0件	3件	2件	2件	0件

※本則貸付の貸付件数や貸付総額の累計については、特例貸付とシステム内で一緒になっているため未集計（把握が困難）今後、県社協のシステム再構築を行う予定。

⑥離職者支援資金（※現在は償還のみ）

貸付件数 1件（佐敷1件）貸付金額 600,000円

滞納件数 1件 未償還金額1,119,880円（貸付利子、滞納額含む）

(4) 【特例貸付】新型コロナウイルス感染症の影響に伴う緊急小口資金等

種 類	①緊急小口資金	②総合支援資金	③総合支援資金 (延長)	④総合支援資金 (再貸付)
申 込 期 限	R4. 06. 30	R4. 06. 30	R3. 08. 30 終了	R3. 12. 31 終了
主 な 内 容	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う休業や失業等により、収入が減少し緊急かつ一時的に生計の維持が困難となった世帯に対し貸付ける資金	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う休業や失業等により収入が減少した世帯に対し生活再建までの間に必要な生活費用を貸付ける資金	なおも収入減少の状況が続く方に対し、自立相談支援機関での相談や、継続的な支援を受けることにより延長(3月以内)して貸付ける資金	特例貸付の利用がすべて終了した上で、なおも収入減少の状況が続く方に対し、自立相談支援機関での相談や、継続的な支援を受けることにより再度(3月以内)貸付ける資金
貸 付 上 限	20 万円	単身 15 万、複数 20 万	単身 15 万、複数 20 万	単身 15 万、複数 20 万
今年度貸付 件 数 935 件	260件	281件	103件	291件
累計件数 2,499 件	1, 039件	826件	293件	341件
総貸付金額	198,460,000 円	442,920,000 円	158,966,000 円	187,430,000 円

※累計件数は、特例貸付開始の令和2年3月25日から令和4年3月31日までの件数

(5) 申請者年齢別、世帯状況等【特例貸付】

2022/3/31 時点 南城市 緊急小口申請者数 ※取り下げ含む

社協受付 郷一社協(追加) 1人含む			
年代	男	女	総計
20代	30	14	44
30代	41	24	65
40代	38	19	57
50代	31	13	44
60代	23	9	32
70代	9	2	11
総計	172	81	253

※貸付件数と申請者数は県への申込日や決定日等で多少ズレための差異

緊急小口資金 世帯人数別集計

世帯人数	世帯数
1人	87世帯
2人	44世帯
3人	40世帯
4人	49世帯
5人	17世帯
6人	8世帯
7人	6世帯
8人	1世帯
9人	1世帯

計 253世帯

南城市 緊急小口資金 地域別世帯数 ※申請取り下げ4件含む

佐敷	知念	玉城	大里	合計
87件	21件	76件	69件	253件

南城市 総合支援資金地域別世帯数 ※延長、再貸付含まない

佐敷	知念	玉城	大里	合計
91件	29件	85件	69件	274件

(6) 生活福祉資金滞納世帯に対する償還相談会 (県社協・市社協) =中止=

長期滞納者（３ヶ月以上滞納）については、借受人並びに連帯借受人、連帯保証人等に対する「償還相談会」

4. 老人福祉に関する事業

人は自分が生まれ育った地域で家族や近隣の人たちに囲まれ、生活したいという願望を持っているといわれています。こうしたニーズに対し、高齢者が安心安全に在宅生活を送れるよう支援に努めた。

1. 地域ふれあいミニデイサービス事業

高齢者（介護保険非該当者）が要介護状態にならないよう生きがいと社会参加を促進するとともに、閉じこもりがちな高齢者等に対し、地域公民館等を活用し、各種サービスを提供することにより、社会的孤立感の解消及び自立生活の支援を図ることを目的に実施した。（新型コロナウイルスの感染拡大防止のための活動中止期間があった。）

【新型コロナウイルス感染拡大防止による活動中止期間】

（１回目）令和３年４月１２日（月）～５月３１日（日）蔓延防止等重点措置

（２回目）令和３年５月２３日（月）～９月３０日（木）緊急事態宣言

※愛地ミニデイについては、同意書の提出を持って９月１日（金）より再開

（１）利用登録状況及び実績

月	佐 敷		知 念		玉 城		大 里		合 計	
	回数	利用者	回数	利用者	回数	利用者	回数	利用者	回数	利用者
4月	7	80	8	87	6	58	23	247	44	472
5月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9月	0	0	0	0	2	19	0	0	2	19
10月	6	68	10	104	4	58	23	197	43	427
11月	24	268	19	181	14	200	61	580	118	1,229
12月	25	302	21	196	17	238	62	617	125	1,353
1月	4	35	5	51	3	20	14	125	26	231
2月	8	63	5	41	6	71	14	93	33	268
3月	18	144	15	119	12	156	45	408	90	827
3年度計	92	960	83	779	64	820	242	2,267	481	4,826
2年度計	176	2,005	133	1,374	119	1,543	377	3,834	805	8,756
前年度比	-84	-1,045	-50	-595	-55	-723	-135	-1,567	-324	-3,930
登録数	346 人		170 人		541 人		342 人		1,399 人	

実 施 字：佐敷地域／１５ヶ所（月１回１ヶ所／月２回１３ヶ所／週１回１ヶ所）

知念地域／１１ヶ所（月１回１ヶ所／月２回９ヶ所／週１回１ヶ所）

玉城地域／１８ヶ所（月１回１３ヶ所／月２回５ヶ所）

大里地域／２２ヶ所（月１回５ヶ所／月２回２ヶ所／週１回１５ヶ所）

※愛地ミニデイについては、同意書の提出を持って９月１日（金）より再開

南 城 市／66ヶ所（月1回20ヶ所／月2回29ヶ所／週1回17ヶ所）

（自主開催地含む グリーンタウン・つきしろ・久高）

派遣職員：①指導員・・・レクリエーションを支援する。

②看護師・・・健康管理を支援する。

（2）ミニデイミニスポレク大会　＝中止＝

地域ふれあいミニデイサービス事業の利用者及びボランティアを一堂に会し、軽スポーツを通して交流と親睦を深めることを目的として4地域ごとに開催するスポレク大会、今年度も新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催できなかった。

（3）ミニデイ再開に向けて地域との話し合い

【佐敷地域】

8/25 佐敷区(参加者…自治会長、書記、利用者2名)

9/3 新開区(参加者…自治会長、区書記、民生委員、主管課職員)

9/13 富祖崎区(参加者…自治会長、民生委員、老人会長、老人副会長、老人会体育部長、老人会書記)

9/22 伊原区(参加者…自治会長、利用者6名)

10/5 兼久区(参加者…利用者3名)

10/6 津波古区(参加者…自治会長、民生委員4名)

10/8 小谷区(参加者…自治会長、利用者3名)

10/11 仲伊保団地(参加者…民生委員)

10/20 外間区(参加者…自治会長、利用者2名)

10/21 新里区(参加者…自治会長、民生委員2名)

10/25 手登根区(参加者…自治会長、書記、利用者2名、民生委員)

10/28 仲伊保区(参加者…利用者2名)

11/2 新開第二団地(参加者…自治会長、利用者1名)

11/30 屋比久区(参加者…利用者8名)

【知念地域】

8/5 山里区(参加者…民生委員)

8/25 志喜屋区(参加者…自治会長、前自治会長、民生委員2名、利用者4名)

8/28 知念区(参加者…自治会長、利用者8名)

9/22 久原区(参加者…自治会長、書記、老人会長、民生委員、利用者2名)

- 9/30 具志堅区(参加者…自治会長、利用者3名)
- 10/13 安座真区(参加者…自治会長、利用者1名)
- 10/27 吉富区(参加者…自治会長、利用者3名)
- 10/29 知名区(参加者…自治会長、民生委員2名、児童委員1名)
- 10/29 久手堅区(参加者…自治会長、利用者4名)
- 11/8 海野区(参加者…自治会長、利用者2名)

【玉城地域】

- 8/17 前川区(参加者…自治会長、老人会長、民生委員)
- 8/24 愛地区(参加者…書記、民生委員)
- 9/22 喜良原区(参加者…自治会長、老人会員6名)
- 9/29 垣花区(参加者…民生委員)
- 10/13 富里区(参加者…利用者7名)
- 10/18 屋嘉部区(参加者…自治会長、民生委員、利用者2名)
- 10/19 親慶原区(参加者…自治会長、書記、老人会員2名、民生委員)
- 10/19 當山区(参加者…自治会長、書記、老人会長、民生委員)
- 10/19 船越区(参加者…民生委員)
- 10/25 堀川区(参加者…自治会長、民生委員)
- 10/28 中山区(参加者…自治会長、利用者、民生委員)
- 11/18 奥武区(参加者…自治会長、老人会員2名、利用者2名、民生委員)
- 3/8 百名区(参加者…自治会長、次期自治会長、民生委員)

【大里地域】

- 8/11 平良区(参加者…自治会長、利用者2名、民生委員)
- 9/9 稻嶺区(参加者…利用者5名、民生委員)
- 9/28 錢又区(参加者…民生委員)
- 9/30 福原区(参加者…利用者2名、民生委員)
- 10/4 嶺井団地(参加者…民生委員)
- 10/5 仲程区(参加者…利用者3名、民生委員)
- 10/5 目取真区(参加者…老人会員、民生委員)
- 10/7 嶺井区(参加者…利用者4名、民生委員)

- 10/8 古堅区(参加者…民生委員)
- 10/8 大里団地(参加者…民生委員)
- 10/8 南風原区(参加者…利用者3名、民生委員)
- 10/11 大城区(参加者…自治会長、利用者2名、民生委員2名)
- 10/11 稲福区(参加者…自治会長、民生委員)
- 10/12 ニュータウン区(参加者…利用者2名、民生委員)
- 10/12 湧稲国区(参加者…利用者2名、民生委員)
- 10/12 平川区(参加者…利用者2名)
- 10/15 島袋区(参加者…利用者1名、民生委員)
- 10/15 高宮城区(参加者…利用者5名、民生委員)
- 10/18 西原区(参加者…民生委員)
- 10/18 当間区(参加者…利用者4名、民生委員)
- 10/21 大里第二団地(参加者…利用者3名、民生委員)

2. 高齢者筋力向上トレーニング事業

(1) がんじゅう教室

疾病、外傷、老化等により心身の機能低下している者であって、心身機能の維持回復に必要なものに対し家での閉じこもり防止や転倒の予防、日常生活の自立支援など、介護を要する状態となることを予防することを目的に実施した。

本事業も地域ふれあいミニデイサービス事業同様、前年度に引き続き新型コロナウイルスの感染拡大防止のための活動中止期間があった。

※新型コロナウイルス感染拡大防止による活動中止期間

(1回目) 令和3年4月12日(月)～5月31日(日) 蔓延防止等重点措置

(2回目) 令和3年5月23日(月)～9月5日(日) 緊急事態宣言で中止

※新型コロナ感染拡大防止対策として人数制限(1回あたり8名→10名までと段階的に増員)を行いバス乗車事前予約制と同意書の提出を持って9月6日(月)より再開

実施場所・実施日

①佐敷地域：南城市老人福祉センター / 火・木・金曜日

②知念地域：南城市知念児童屋内体育館 / 月・水・金曜日

③大里地域：南城市総合保健福祉センター / 月・水・金曜日

④玉城地域：南城市老人福祉センター / 月曜日

南城市知念児童屋内体育館 / 火・木曜日

⑤久高地域：久高島離島振興総合センター / 第2、第4火曜日 午後2時

○利用登録状況及び実績

月	佐 敷		知 念		玉 城		大 里		久 高		オンライン		合 計	
	開設回数	利用者数	開設回数	利用者数	開設回数	利用者数	開設回数	利用者数	開設回数	利用者数	開設回数	利用者数	開設回数	利用者数
4月	3	27	3	33	3	37	2	32	0	0	0	0	11	129
5月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	9	3	9
6月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13	105	13	105
7月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	108	12	108
8月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13	113	13	113
9月	10	52	10	53	10	55	10	57	0	0	9	79	49	296
10月	13	123	13	73	12	88	13	113	1	11	7	50	59	458
11月	12	134	12	101	13	121	12	148	2	26	7	50	58	580
12月	12	139	12	112	12	145	12	139	2	24	8	57	58	616
1月	12	89	11	58	11	99	11	97	0	0	8	53	53	396
2月	11	84	10	77	12	124	10	98	0	0	7	54	50	437
3月	14	127	12	107	13	155	12	140	0	0	10	46	61	575
3年度計実績計	87	775	83	614	86	824	82	824	5	61	97	724	440	3,822
2年度計	81	944	83	846	81	959	83	1,049	11	111			339	3,909
前年度比	6	-169	0	-232	5	-135	-1	-225	-6	-50			101	-87
登録数	180 人		109 人		139 人		216 人		24 人		24 人		668 人	

配置職員

- ①健康運動指導士・・・健康体操を指導する。
- ②看護師・・・・・・・・健康チェック、健康相談に応える。
- ③援助員・・・・・・・・運動機器、利用体操を支援する。

(2) 南城 (N)・元気 (G)・プロジェクト (P) 65 の実施

65歳～75歳の高齢者を対象に、短期集中型のトレーニング教室を実施。健康運動指導士による「人間の体の仕組みや、筋肉の働き、継続した運動の必要性」等の講義の他に、加齢に伴う体力低下や筋力低下による転倒のリスクを少しでも軽減し、介護に陥らないための身体づくり、体力維持を目指しさまざまな筋力向上トレーニングを学び、継続して運動ができるよう実施した。

【シニア健康塾】※自宅で継続してできる運動（体操）を中心に実施

実施期間：令和3年4月10日～令和4年2月12日（全10回）

実施場所：南城市老人福祉センター

受講生：9名 延べ人数：45名

指導者：喜納咲夏（健康運動実践指導者）

※令和3年4月10日（土）の開所式以降に新型コロナウイルス感染拡大防止による活動中止期間あり



(1回目) 令和3年4月12日(月)～5月31日(日) 蔓延防止等重点措置

(2回目) 令和3年5月23日(月)～9月30日(木) 緊急事態宣言

【男塾】※自宅でも継続してできる運動(男性対象)＝中止＝

【アクティヴ85】※自宅でも継続してできる運動(体操)を中心に実施(低体力者向け)

実施期間: 令和3年4月10日～令和4年3月28日(通年)

実施場所: 南城役所庁舎 多目的スペース

受講生: 3名 延べ人数: 47名

指導者: 大城亜紀子(健康運動指導士)



※新型コロナウイルス感染拡大防止による活動中止期間】

(1回目) 令和3年4月12日(月)～5月31日(日) 蔓延防止等重点措置

(2回目) 令和3年5月23日(月)～9月30日(木) 緊急事態宣言

3. 介護支援ボランティアポイント制度

介護予防事業の一つとして、高齢者のみならず南城市民が介護支援ボランティア活動を通して地域貢献や社会参加をすることで、より生き生きとした地域社会を築くことを目的に実施した。

内容: ミニデイサービス事業におけるボランティア活動の実績に基づき、介護支援ボランティア評価ポイントを付与するとともに申出により当該評価ポイントに応じた介護支援ボランティア活動評価ポイント転換商品券(お米券)を交付する。

【1ポイント: 1時間】

○登録状況及びポイント実績

登録者	30年度	460	元年度	482	2年度	354	3年度	321		
年度	佐 敷		知 念		玉 城		大 里		合 計	
	ボランティア	ポイント数	ボランティア	ポイント数	ボランティア	ポイント数	ボランティア	ポイント数	ボランティア	ポイント数
3年度	83	814	37	590	62	554	139	3,620	321	5,578
2年度	94	1,276	30	925	87	730	143	4,583	354	7,514
前年度比 ポイント数	-462		-335		-176		-963		-1,936	

※ボランティア活動の場(ミニデイサービス事業)が、新型コロナウイルス感染拡大防止による中止期間あり

4. 介護予防教室事業

高齢者が健康に対する知識を深め、また自身の健康状態及び運動の能力を知り、目標を持って健康づくりや介護予防に対する意識の高揚を図ることを目的に、「認知症予防」、

「運動指導」、「低栄養改善」などの11項目の中から選択で教室を実施した。

○教室一覧

	種類	実施回数	利用者数	教室内容	講師名等
1	運動	15	223	日常生活動作を楽にするトレーニング法	仲宗根 直幸 氏
2	運動	3	36	高血圧の正しい知識と運動	伊波 大 氏
3	栄養	0	0	低栄養改善	沖縄メディカル病院 栄養士
4	認知症予防	15	176	回想法 1950年代の沖縄とアコーディオン	山原麗華 氏
5	認知症予防			回想法 昭和映画の漫談とアコーディオン	山原麗華 氏
6	認知症予防	5	61	音楽療法 三線とアコーディオン	山原麗華 氏
7	口腔ケア	1	27	歯科衛生士による口腔ケアについて	県歯科衛生士協会
8	介護保険	0	0	介護保険について	市内事業所 介護支援専門員
9	体力測定	1	8	体力測定をしてデータ抽出	社協 健康運動指導士
10	尿失禁予防	7	64	頻尿・尿失禁等の正しい知識と対処法	大湾知子 氏
11	リズム	12	167	講話と歌とリズム運動	沖縄リズム 安里仁・亜紀子 氏
合 計		59	762		

※主な実施場所（ミニデイサービス事業）が、新型コロナウイルス感染拡大防止によるミニデイサービス中止により令和3年10月より事業が始動

○開催状況及び参加人数

	佐 敷		知 念		玉 城		大 里		実施 回数計	合 計 参加人数
	箇所	参加人数	箇所	参加人数	箇所	参加人数	箇所	参加人数		
6月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10月	2	17	2	53	2	22	4	78	10	170
11月	4	69	4	49	4	72	9	95	21	285
12月	6	88	0	0	2	41	7	53	15	182
1月	0	0	1	7	1	7	0	0	2	14
2月	1	6	1	5	1	28	1	17	4	56
3月	1	4	4	34	2	17	0	0	7	55
3年度	14	184	12	148	12	187	21	243	59	762
2年度	13	178	12	156	11	167	18	218	54	719
前年比	1	6	0	-8	1	20	3	25	5	43

※令和3年度 ミニデイ他団体⇒生活研究会、知念区老人クラブ、百名ゆんたく会

【新型コロナウイルス感染拡大防止による活動中止期間】

（1回目）令和3年4月12日（月）～ 5月31日（日）蔓延防止等重点措置

（2回目）令和3年5月23日（月）～ 9月30日（木）緊急事態宣言

5. 児童福祉に関する事業

少子化の進行や共働き家庭の増加等、児童や家庭を取り巻く環境の変化を踏まえ、多様化する地域ニーズに対応するため、地域で安心して子育てができる場の確保や次世代を担う、児童生徒の健全育成支援に取り組んだ。

1. ファミリーサポートセンター事業

南城市ファミリーサポートセンターは、地域において育児の援助を行いたい者（サポート会員）と育児の援助を受けたい者（依頼会員）が登録する会員制相互援助活動組織であり、子育てを行っているすべての家庭が安心して生活できる社会を構築するとともに、仕事と育児を両立できる環境を整備し、児童福祉の向上及び労働者福祉の推進に資するために取り組んだ。

(1) 子育てサポーター養成講座（全4回）

期 日：令和3年11月4日（木）・12日（金）・17日（水）・24日（水）

受講者：6名

内 容：「子育てサポーター養成講座」

会 場：南城市役所庁舎 211・212 会議室、調理実習室

参加数：延べ人数 22名



(2) 第1回スキルアップ講座

日 時：令和3年12月9日（木）午後2時～午後4時

受講者：11名

内 容：カラーサンドアート作り

講 師：南城市社会福祉協議会・・・幸地留奈

会 場：知念社会福祉センター（大会議室）

参加数：12名



(3) 登録状況：サポート会員 79名 合 計

依頼会員 440名 550名

両方会員 31名 （令和4年3月31日現在）

(4) 利用状況 240件

延利用件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和3年度	54	39	13	26	1	7	20	22	19	3	9	27	240
令和2年度	13	4	16	21	2	18	30	31	32	18	24	56	265
前年度比	41	35	-3	5	-1	-11	-10	-9	-13	-15	-15	-29	-25

(5) 周知活動 社協だより、市広報誌等

※ファミリーサポートセンター事業については、令和3年度を持って委託契約終了

2. 南城市ファミサポ利用者負担軽減事業

南城市ファミリーサポートセンター事業を利用するにあたり、育児や仕事などを支援するために利用料の一部を補助することにより、子育ての負担軽減を図った。

対象者：ファミサポ事業の依頼会員・両方会員の内、下記の項目に該当するもので、新たに本事業を申請した者（同事業の申込時に登録する方）

- ①出産や病気治療などで心身の安静が必要とされるものや家族の看護・介護などを担うためにファミサポ事業を必要とする者（年度限度時間20時間 1万円）
- ②ファミサポ事業1ヶ月分のサポート料金が1万円を超えた者
（1万円を超えた料金の50%を助成し、年度限度額は1万円）

令和3年度実績：申請者1名、利用回数1回（補助額1,000円）

3. 子供の貧困緊急対策事業

沖縄の将来を担う子供達の深刻な貧困に関する状況に緊急に対応するため、子供の居場所を提供し、食事の提供や共同での調理、生活指導、学習支援を行うとともに、年に数回程度、キャリア形成等の支援を行う「子供の居場所運営」を南城市から補助を受けて実施した。

（1）ほっとハウスひまわり【ひまわり児童館】

- ①場 所 佐敷字新開
- ②体 制 相談支援員（アドバイザー）2名（兼務）
生活指導員（サポーター） 2名（8名輪番）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	R2年度	比較
実施回数	17	15	16	15	16	16	17	16	16	14	15	17	190	162	28
利用者	89	131	127	139	131	185	88	65	75	71	57	48	1,206	1,002	204
ボランティア	2	2	0	6	0	0	0	4	0	0	1	0	5	37	-32

③参加者状況（毎週 月、火（水）、木、金曜日 午後4時30分～午後6時）

6月第2週から火曜日→水曜日に変更、新型コロナウイルス感染拡大防止のため弁当配付を含む

ほっとハウスひまわり登録者（3月末）

	小学校 低学年	小学校 高学年	中学生	その他	合計	R2 年度	比較
男	4	8	1	1	14	15	-1
女	0	5	3	0	8	10	-2
合計	4	13	4	1	22	25	-3



(2) ほっとハウスがじゅまる【當山集落センター】

①場 所 玉城字當山

②体 制 相談支援員（アドバイザー）2名（兼務）

生活指導員（サポーター）2名（4名輪番）

③参加者状況（毎週 月、水、金曜日 午後4時30分～午後7時30分）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	R2年度	比較
実施回数	13	11	12	11	11	12	13	12	12	11	10	12	140	127	13
利用者	73	57	89	68	105	130	130	70	71	109	70	82	1,054	589	465
ボランティア	13	12	5	9	6	0	9	7	10	6	8	6	91	86	5

新型コロナウイルス感染拡大防止のため弁当配付を含む

ほっとハウスがじゅまる登録者（3月末）

	小学校 低学年	小学校 高学年	中学生	その他	合計	R2 年度	比較
男	4	0	1	1	6	3	3
女	1	1	3	0	5	6	-1
合 計	5	1	4	1	11	9	2



(3) キャリア形成

ア. ほっとハウスひまわり、がじゅまる

「グリーンカフェあしび」知念安座真への探検 3月30日（水） 9名

約4カ月間、週1回食事支援を行ってくれている同所を訪ね、調理の準備工程等の見学やこれまでの感謝を伝えるため訪問し、通常の雰囲気とは違うカフェで食事を摂りました。

イ. ほっとハウスひまわり

①「南城市に関するクイズ」【市女性会協力事業】11月 6名

市女性会からのなんじいグッズ等の提供を受けて、学年に応じた「南城市に関するクイズ」を事務局で作成して自ら調べたり、聞いたりしながら取り組んで参加賞としてグッズを提供しました。

②クリスマス会（ひまわり児童館との合同）12月20日（月） 12名

ひまわり児童館を利用する子ども達と合同で行い交流を深めました。

③「手作り弁当」おすそ分け会【ビッグママハウス主催】2月27日（日）2名

他の居場所の子どもたちと調理を行い、分担しながら出来上がった弁当を一人暮らしの世帯を訪問して自ら作ったことを説明しながら届け喜ばれた。

ウ. ほっとハウスがじゅまる

①南極の氷に触れてみよう 4月14日(水) 7名参加

職員が親族の海上自衛隊員から頂いた「南極の氷」を提供してくれて、実際に触れて冷蔵庫の氷との違いや地球儀で南極の場所を確認したりして理解を深めました。

②なんじい公園で夏休みの思い出づくり 7月30日(金) 7名参加

長引く緊急事態宣言期間で家族でも外出する機会が少ない中、夏休みに屋外での交流会を子ども達と話し合い、気を付けることなどを事前に確認し「なんじい公園」で交流を深めました。また、サポートとして大学生ボランティア等3名が参加しました。

③「バタフライピー収穫体験」 10月29日(金) 6名参加

がじゅまる拠点の区内農家さんの協力で、子ども達と徒歩で畑まで出かけ地産の作物について学びながら収穫体験を行った。また、収穫したバタフライピーの飲物やゼリーを食した。

④「花火交流」【市女性会協力事業】 11月12日(金) 5名参加

市女性会からほっとハウスの子供達に花火のプレゼントがあり、がじゅまる近隣の子供達にも声掛けし、地元民生委員もオブザーバーで参加、多くの手持ち花火や打ち上げ花火を楽しみました。

⑤クリスマス会 12月22日(水) 8名参加

数日前から子ども達が飾りつけの準備などに取り組み、当日はボランティアも参加し普段とは異なる雰囲気です食事を摂りクリスマスケーキを美味しく食べました。

(4) ボランティア依頼、受入

利用者との学習支援や交流を目的としたボランティアの受入を行い「ほっとハウスひまわり」では団体「パラダイム」(世話人:平良里輝氏)の協力、「ほっとハウスがじゅまる」では大学生2名の定期的なボランティア参加協力を得た。

(5) 食材や弁当等の寄贈受入

市内外の方々や事業所から野菜や食材品等の寄贈を多く頂き、居場所の食材や弁当配付として利用者に届けた。

居場所への食材等の個人寄贈者数

名称	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ひまわり	9	6	14	8	3	6	3	9	7	2	7	6	80
がじゅまる	7	2	5	4	4	2	3	2	2	2	4	2	39

〈定期的寄贈企業、団体〉

琉球飼料(株)	【4月～3月】鶏卵 680P (10個入り)
匿名業者	【4月～3月】お米 415kg
おきなわ未来ランチサポート	【4月～9月】6回
沖縄メモリアル整備協会（重箱）	【7月～3月】8回 内3回知念の「みんなのいえ」



コード株式会社 グリーンカフェあしび【12月～3月】カレーライスやタコライス
600食の内300食は知念「みんなのいえ」、大里「ビッグママハウス」

〈団体等の寄贈者以下、順不同〉

南城市農業委員会・農地利用最適化推進委員、沖縄コカ・コーラ、愛媛県愛南漁業協同組合、沖縄ヤクルト、沖縄セカンドハーベスト、南城市女性会、ヘルプオキ与那原地区防犯協会と与那原警察署、沖縄セルラー電話「こども基金」
沖縄食糧(株)、ブルーシール、レンドリースジャパン、ドミノピザ

(6) 南城市における子どもの貧困対策に関する協定

「フードドライブ」の取り組み（日本郵便 沖縄支社、南城市、南城市社協）で市内4地域の郵便局で市民からのフード寄贈を受付けるBOXを郵便局が設置し、市内4つの子どもの居場所が受取り活用する取り組み。

6/2,8/31 日本郵便(株)、沖縄支社「フードドライブ」調整 /子育て支援課

10/4 南城市における子どもの貧困対策に関する協定締結式／南城市役所庁舎 庁議防災室
ほっとハウス受取り分実績

郵便局	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計 (kg)
佐 敷	5.2	5.9	39	23.6	4.6	0.1	78.4
玉 城	28.3	4.6	10.6	5.1	5.8	3.5	57.9
合 計	33.5	10.5	49.6	28.7	10.4	3.6	136.3



(7) 研修会の参加

5/12 おきなわ未来ランチサポートシンポジウム	(琉球新報ホール)	2名
7/8 市子どもの居場所連絡会①	(庁舎)	3名
7/14 子どもと新型コロナウイルス 講師:高山義浩氏	(オンライン)	5名
7/16 支援員及び子供の居場所の活動支援事業(全体研修)	(オンライン)	6名
9/24 市子どもの居場所連絡会②	(庁舎)	3名
11/2 「困難を抱える家庭の子どもを受入れるために」	(オンライン) 登壇者複数	5名
11/19 居場所の食事支援	(オンライン)	4名
12/24 市子どもの居場所連絡会③	(庁舎)	3名
2/25 市子どもの居場所連絡会④	(庁舎)	3名

(8) その他

「こども未来協力店令和3年度第1弾」の推薦（沖縄子どもの未来県民会議）

小中学校等における臨時休校の措置がとられたことに伴い、県民会議が子どもの居場所等や困窮家庭へ食事支援を行う飲食店を「こども未来協力店」と認定し無償で100食以上提供して店舗に3万円の協力金（申請は市町村社協等の推薦必須）

【市内取組み事業所】

- ①ラーメン工房麺太（大里字仲間） ②カチャヤカフェ（大里字稲嶺）
- ③パーラーHARChu（知念字久手堅） ④あざま共同売店（知念字安座真）

6. 障がい者福祉に関する事業

障がい（知的・身体・精神）をもつ人が、心身の状態に応じ「地域で共に自立生活」ができるよう、支援を図った。

1. 声の広報配布事業

文字による情報入手が困難な障がい者等に対し、市内広報誌等地域活動に参加するうえで必要度の高い情報を音訳により、定期的に提供することで障がい者の福祉向上社会参加の促進を図った。

○利用者状況：10名（佐敷4名／知念2名／玉城2名／大里2名）

○情報提供：「広報なんじょう」12回／「市議会だより」4回／
「社協だより」6回／

「南城市市勢要覧」CD作成4枚組（市内図書館へ）

○協力団体：音訳サークルアイアイなんじょう



☆平成3年度「南部地区音訳サークル交流会」

日時：令和3年11月20日（土）午前10時30分 八重瀬町

参加：比嘉菊枝会長・社協 比嘉 2名

☆音訳サークルアイアイなんじょう交流会

※新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、開催中止

2. 指定相談支援事業

身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者等の利用者が居宅において日常生活を円滑に営むことができるよう、利用者の意思及び人格を尊重し、利用者の立場に立った適切な指定居宅介護の提供に努め、指定一般相談支援事業所としての障害者施設や病院等に入所・入院している方が地域生活へ移行するための支援や指定特定相談支援のサービス等利用計画の作成、サービス事業者との連絡調整などを行った。

(1) 指定一般相談支援事業所 野の花

単位：件

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	3年度実績計	2年度実績計	前年度比
地域移行支援	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
地域定着支援	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
月 計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(2) 指定特定相談支援事業所 野の花

単位：件

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	3年度実績計	2年度実績計	前年度比
計画相談支援	3	6	1	5	2	2	2	2	3	2	4	2	34	40	-6
継続サービス 利用支援	7	6	1	4	6	4	6	4	6	7	7	10	68	99	-31
月 計	10	12	2	9	8	6	8	6	9	9	11	12	102	139	-37

(3) 指定障害児相談支援事業所 野の花

単位：件

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	3年度実績計	2年度実績計	前年度比
計画相談支援	0	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	3	2	1
継続サービス 利用支援	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	5	-4
月 計	0	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	4	7	-3

3. 地域活動支援センター I 型（野の花）

南城市の委託を受け、地域活動支援センター及び相談支援事業に取り組み、地域活動支援センターの周知や諸活動に取り組んだ。又、悩みを抱える方々に対して電話、面談、訪問による相談を行った。

※新型コロナウイルス感染拡大防止（警戒レベル第四段階／緊急事態宣言／全国、県）

の為、休業状況等 ■相談業務は通常通り実施

期間：令和3年4月12日（月）～ 令和3年9月30日（木）、令和4年1月17日（月）

(1) 相談支援事業

ア. 相談支援を利用している障がい者等の人数

単位：人

	身体障害	重症心身障害	知的障害	精神障害	発達障害	高次脳機能障害	その他	3年度実績計	2年度実績計	前年度比
障害者	20	0	30	89	4	3	19	165	143	22
障害児	0	5	3	0	3	0	2	13	7	6
計	20	5	33	89	7	3	21	178	150	28

イ. 支援方法

単位：件

	訪問	来所 相談	同行	電話 相談	電子 メール	個別支 援会議	関係 機関	その他	3年度 実績計	2年度 実績計	前年度 比
件数	274	180	193	780	24	46	702	32	2,231	1,987	244

ウ. 支援内容

単位：件

	福祉サービスの利用等に関する支援	障害や病状の理解に関する支援	健康・医療に関する支援	不安の解消・情緒安定に関する支援	保育・教育に関する支援	家族関係・人間関係に関する支援	家計・経済に関する支援	生活技術に関する支援	就労に関する支援
件数	164	84	511	269	8	152	230	257	145
	社会参加・余暇活動に関する支援	権利擁護に関する支援	その他	3年度実績計	2年度実績計	前年度比			
件数	168	14	229	2,231	1,987	244			

(2) 地域活動支援センター

ア. 地域活動支援センター利用状況（登録者数 87 人）

単位：人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	3年度 実績計	2年度 実績計	前年度 比
実利用者	25	2	2	2	2	2	26	26	25	26	26	28	38	58	-20
延利用者	90	24	20	21	26	22	151	147	150	112	126	161	1,050	1,502	-452
稼働日	21	18	21	20	21	20	21	20	20	19	18	22	241	241	0

イ. 生産活動

単位：人／延べ

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	3年度 実績計	2年度 実績計	前年度 比
菓子関係	5	0	0	0	0	0	5	2	14	3	0	6	35	49	-14
ヘッドホン	30	0	0	0	0	0	47	75	69	58	38	84	401	479	-78
その他の作業	25	0	0	0	0	0	17	15	18	12	31	16	134	217	-83
余暇活動	42	0	0	0	0	0	94	95	109	58	93	65	556	914	-358
月 計	102	0	0	0	0	0	163	187	210	131	162	171	1,126	1,659	-533

ウ. 生活支援

①居場所 ②清掃活動 ③清潔指導 ④健康チェック ⑤小遣い管理 ⑥服薬管理

※中止活動／調理活動、ナイト活動、買い物

エ. 社会との交流促進

①イオンタウン南城大里合同地域美化活動 ②健康教室等 ③実習生等、野外スポーツ&ドライブ、各種イベント

※中止活動／他事業者との交流レク、社会見学、バザー活動、ショッピング、ボランティア

オ. 南部地区地域活動支援センター連絡会・地活1型事業連絡会等

4月16日（金）第1回南部地区地域活動支援センター連絡会（南風原町）

7月16日（金）第2回南部地区地域活動支援センター連絡会（西原町）※中止

10月15日（金）第3回南部地区地域活動支援センター連絡会（南城市）

3月25日（金）第4回南部地区地域活動支援センター連絡会（豊見城市）

8月31日（火）第1回地活1型事業連絡会（ZOOM）

11月22日（月）第2回地活1型事業連絡会（ZOOM）

カ. ボランティアの受け入れ（延人数 0名）

キ. 実習生・職場体験の受け入れ（延人数 3名）

ク. その他 利用者送迎（利用延人数 1,032名）

11月／第8回南部地区地域活動支援センター合同福祉パネル展

12月／南城市障がい者週間パネル展

／南城市女性会大里支部お花の寄贈・写真撮影会

／プチクリスマス・望年会（2回）

2月／健康づくり教室（健康増進課、比嘉保健師）

／プチ初詣（護国神社）2回

／南城市高齢者等PCR検査希望者のみ5名

4. 南城市地域自殺対策緊急強化事業

南城市民一人ひとりがかけがえのない命を大切にし、ともに支えあい、安心して暮らせる地域社会の実現にむけ、月、火、木、金曜日の午前11時から午後3時の間、地域活動支援センターに専門相談員を配置し、失業、倒産、多重債務問題等に対する生活相談「こころとからだ」の健康等に関する相談を電話、面談、訪問により行った。

（1）相談実績

単位：件／延べ

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	3年度 実績 計	2年度 実績 計	前年度 比
電 話	1	7	6	6	6	5	8	4	3	0	0	1	47	36	11
訪 問	1	0	1	0	2	0	0	0	0	1	0	0	5	3	2
来 所	1	0	0	0	1	1	0	2	0	1	1	3	10	8	2
ケース会議	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	3	4	-1
月 計	3	7	7	7	10	6	8	7	3	2	1	4	65	51	14

5. 第 11 回南城市障がい者ふれあい交流会 ＝中止＝

南城市内の障がい者が交流を通じて体力の維持、増進、機能回復を図り、更には自らの新たなる可能性を発見する契機を創るとともに、障がい者の社会参加の促進に寄与することを目的とする。※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

7. 母子父子福祉に関する事業

ひとり親家庭は、仕事や子どもの養育など社会的・経済的にも不安定な状況下におかれやすく、ひとり親家庭の交流事業や生活支援に努めた。

1. 南城市頑張る親子サポート事業

南城市内のひとり親家庭等（母子、父子及び養育者家庭）を対象に育児や仕事などを支援するため南城市ファミリーサポートセンターが行う事業の利用料の一部を補助することにより、子育ての負担軽減を図ることを目的とする。

対象者：①申請者は、ひとり親家庭等（母子、父子及び養育者家庭）で、一定の所得以下である方（児童扶養手当受給資格の所得内である方）

②申請者はファミサポ事業の依頼会員・両方会員であること。
（同事業の申込時に登録する方も含む）

令和3年度実績：申請者6名、利用者5名（利用時間41時間）

2. 受験生チャレンジ事業

家庭の事情で、高校受験の模擬試験を受けることが厳しい子どもを対象に支援することを目的に本事業を市内の塾と連携して実施した。

①利用者：1名（佐敷地区）

②実施回数：沖縄県統一プレ入試（令和3年12月1日～2日）

③会場：DI進学ゼミ（大里地域）

8. ボランティアセンター事業

市民が共に考え共に支え合うまちづくりをめざし、あらゆる機会を通じてボランティア活動に対する住民の関心を高め、住民ニーズを積極的に開拓するとともに、活動にあたって必要な援助を行うことにより、いつでも、どこでも、誰でも、気軽にボランティア活動に参加できる体制の整備に努め、地域における福祉コミュニティの形成を図ることを目的にボランティア活動支援事業を実施した。又、次世代を担う児童・生徒を中心とした福祉教育の推進に取り組んだ。

1. ボランティアセンター設置・事業運営

（1）ボランティアコーディネーターの配置

(2) ボランティア登録状況

	佐敷	知念	玉城	大里	市外	合計
サークル・ボランティア団体数	13	3	5	16	0	37
サークル・ボランティア団体 (会員数)…①	185	121	152	404	0	862
個人ボランティア…②	47	27	41	61	14	190
個人ボランティア②のうち 災害ボランティア登録者	13	5	6	10	2	36
合計(①+②)	232	148	193	465	14	1,052

(3) 登録・コーディネート・相談事業の実施 (令和4年3月31日 現在)

	佐敷	知念	玉城	大里	市外	合計
相談件数	13	11	30	20	0	74
紹介回数	10	5	15	6	0	36
紹介人員	34	7	12	24	0	77

(4) 主なコーディネート

- ①推進校活動調整
- ②お散歩訪問(ちびっ子見守り隊)
- ③お掃除ボランティア
- ④傾聴ボランティア
- ⑤使用済み切手ボランティア

(5) 広報啓発活動

ア. 旧盆お掃除ボランティア

地域の高齢者や独居障がい者が気持ちよく旧盆を迎えてもらえるよう支援するとともに、支援を必要とする方々を地域で支えていく、共生社会の構築と地域住民のボランティア活動への参加促進を図ることを目的に実施する。

期 日：令和3年7月31日(土)

令和3年8月1日(日)、令和3年8月4日(水) 令和3年8月8日(土)

令和3年8月10日(火)、令和3年8月15日(日)⇒8月実施を順延

時 間：午前8時～午前10時

調査協力：南城市民生委員児童委員連絡協議会

活動協力：南城市シルバー人材センター／南城市商工会青年部／南城市青年連合会
南城市青年連合OB会／南城福祉会／朝日の家／島尻消防組合／知念准
曹会／知念高校／島添の丘／個人ボランティア／南城市社協職員

内 容：屋敷内草刈り、樹木の軽度な伐採、刈り取った草木の処分

実施予定：佐敷地域4世帯／知念地域2世帯／玉城地域2世帯、大里地域2世帯

実 施：佐敷地域2世帯、大里2世帯

※内4件のみ自治会（区）長、民生委員、社協職員を中心に実施

他6世帯については新型コロナウイルス感染症拡大防止により中止

【実施世帯】

期 日 令和3年7月31日（土）午前9時
実施世帯 大里地域 N邸（屋敷内 草木の伐採等）
協 力 者 地域住民等 8名



期 日 令和3年12月12日（日）午前9時
実施世帯 佐敷地域 T邸（独居・障がい者世帯）
内 容 屋敷内 草木の伐採等
協 力 者 民生委員・社協職員・地域住民等 12名



期 日 令和3年12月12日（日）午前9時
実施世帯 大里地域 T邸（独居・高齢者世帯）
内 容 屋敷内 草木の伐採等
協 力 者 民生委員・社協職員 10名



期 日 令和3年12月12日（日）午前9時
実施世帯 佐敷地域 Y邸（独居・高齢者世帯）
内 容 屋敷内・草木の伐採等
協 力 者 民生委員・社協職員 9名



（6）ボランティア保険加入促進 ボランティア活動保険

件数	人数	加入プラン		うち助成による 人数
		基本	天災・地震	
18	436	430	6	64

※助成は地域支え合い支援員、旧盆お掃除ボラ消防・社協職員

件数	人数	加入プラン				
		A1	A2	A3	B	C
10	840	0	0	0	0	840

※加入プランAは、宿泊を伴わないもの、Bは宿泊を伴うもの。

Cプランは宿泊を伴わない、かつ参加者が事前に特定できない行事

2. 福祉教育の推進

(1) ボランティア活動推進校指定事業（市社協指定20校）

ボランティア活動や体験学習の機会を提供することにより、児童・生徒の自発性や社会性、市民性が育まれていくことを目指し、児童・生徒のボランティア活動を推進することを目的に実施した。

【助成金申込】72万円（3万円・5万円コース）

※新型コロナの感染拡大防止の影響で、助成金I期振込時（3万円コースは2万円、5万円コースは3万円）に、活用可能な金額を調整した為、例年とは違い当初の助成金活用計画より減額となった推進指定校が多数あり

3万円コース／知念中学校、久高小中学校、佐敷中学校、玉城中学校、馬天小学校、佐敷小学校、玉城小学校、大里南小学校、バンビ保育園、輝咲保育園、おひさま保育園、むぎの子共同保育園、おおざと保育園、沖縄国際学院高等専修学校

5万円コース／知念小学校、百名小学校、船越小学校、大里北小学校、あおぞらこども園、あおぞら第2こども園

【市社協指定】高等学校（1校）中学校（4校）、小学校（8校）、法人保育園（5園）こども園（2園）

ア. ボランティア活動推進校指定書交付式

（南城市立小・中学校長会）

日 時：令和3年7月1日（木）午前9時

場 所：南城市役所庁舎 西側共用会議室215

内 容：ボランティア活動推進校指定書交付

（小・中学校12校へ指定書交付）



イ. ボランティア活動推進校ボランティア担当者連絡会

（第1回連絡会）

日 時：令和3年7月2日（金）午後4時

場 所：各園・学校、南城市社協（Zoom）

内 容：ボランティア活動推進校事業事務処理の説明

（認可保育園5園とこども園2園へ指定書交付）



ウ. ボランティア活動推進校の活動パネル展示

期 間：令和4年2月18日（金）～2月24日（木）

場 所：イオンタウン南城大里店

(2) 総合学習に対する協力（福祉体験受入れ、講師派遣等）

学校の総合学習における福祉教育への取り組みを促進するため、小中学校への啓発を進め、当事者講師と連携し各種福祉体験学習等への支援を行った。

ア. 沖縄国際学院高等専修学校（担当：遠藤 美穂 教諭）

【ボランティア講話】

日 時：令和3年4月23日（金）午後3時

講 師：南城市社会福祉協議会・・・宮城 美沙斗

場 所：沖縄国際学院高等専修学校

対 象：中等部、高等部（45名）



イ. 大里北小学校（担当：儀間 康浩 教諭）

【事前打ち合わせ】令和3年5月25日（火）

【福祉講話】

日 時：令和3年6月3日（木）午前10時30分

講 師：南城市社会福祉協議会・・・宮城 美沙斗

場 所：大里北小学校 4年生各教室

対 象：4年1組（21名）、4年2組（21名）



ウ. 沖縄国際学院高等専修学校（担当：遠藤 美穂 教諭）

【事前打合せ】令和3年6月2日（水）

【福祉講話】

日 時：令和3年7月2日（金）午前10時40分

講 師：南城市社会福祉協議会・・・宮城美沙斗

場 所：沖縄国際学院高等専修学校、南城市社協※Zoomにて実施

対 象：高校1年生、高校2年生（9名）



エ. 大里南小学校（担当：津波古 雛 教諭）

【事前打合せ】令和3年9月28日（火）

【福祉講話】

日 時：令和3年9月30日（木）午前10時35分

講 師：南城市社会福祉協議会・・・宮城 美沙斗

場 所：大里南小学校3年生各教室、南城市社協※Zoomにて実施

対 象：3年1組（32名）、3年2組（33名）、3年3組（32名）、

3年4組（32名）、3年5組（32名）

カ. 大里南小学校（担当：津波古 雛教諭）

【車いす講話】（※オンラインで実施）

日 時：令和3年10月5日（火）午後2時

講 師：山城 靖氏

場 所：大里南小学校、南城市役所庁舎内

体験者：3年生（170名）



キ. 百名小学校（担当：末吉 寛大教諭）

【事前打合せ】令和3年9月2日（木）

【アイマスク体験】

日 時：令和3年10月6日（水）午後1時50分

講 師：金城 彩花氏

場 所：百名小学校

体験者：4年1組（24名）



ク. 知念小学校（担当：金城 鈴香教諭）

【事前打合せ】令和3年7月3日（金）

【福祉講話】

日 時：令和3年10月7日（木）午前9時35分

講 師：南城市社会福祉協議会・・・宮城 美沙斗

場 所：知念小学校

対象者：3年1組（33名）



ケ. 百名小学校（担当：末吉 寛大教諭）

【点字体験】

日 時：令和3年10月13日（水）午後1時50分

講 師：金城 彩花氏

場 所：百名小学校

体験者：4年1組（24名）



コ. 知念小学校（担当：金城 鈴香教諭）

【事前打合せ】令和3年10月13日（水）

【アイマスク体験】

日 時：令和3年10月27日（水）午前8時40分

講 師：金城 彩花氏



場 所：知念小学校

体験者：3年1組（33名）

オ. 玉城小学校（担当：幸地 進教諭）

【盲導犬講話】

日 時：令和3年10月19日（火）午後1時25分

講 師：桐原 好枝氏、桐原 ルート

場 所：玉城小学校

対象者：4年生（3クラス、70名）



サ. 百名小学校（担当：末吉 寛大教諭）

【事前打合せ】令和3年10月28日（木）

【車いす・高齢者疑似体験】

日 時：令和3年11月2日（火）午前8時35分

講 師：朝日の家・・・仲里 武圭氏、他1名

場 所：百名小学校

体験者：4年1組（24名）

シ. 知念小学校（担当：金城 鈴香教諭）

【点字体験】

日 時：令和3年11月9日（火）午前8時40分

講 師：金城 彩花氏

場 所：知念小学校

体験者：3年1組（33名）



ス. 沖縄国際学院高等専修学校（担当：遠藤 美穂教諭）

【事前打合せ】令和3年10月20日（水）

【車いす体験】

日 時：令和3年11月19日（金）午後3時

講 師：朝日の家・・・仲里 武圭氏

場 所：沖縄国際学院高等専修学校

体験者：高校1年生、2年生（4クラス・11名）



セ. 大里北小学校（担当：長岡 伸也教諭）

【事前打合せ】令和3年11月16日（火）

【アイマスク体験】

日 時：令和3年11月25日（木）午前8時40分

講 師：金城 彩花氏

場 所：大里北小学校

体験者：4年1組（21名）、4年2組（21名）



ソ. 沖縄国際学院高等専修学校（担当：遠藤 美穂教諭）

【事前打合せ】令和3年10月22日（金）

【盲導犬講話】

日 時：令和3年12月3日（金）午後3時

講 師：桐原 好枝氏

場 所：沖縄国際学院高等専修学校

対象者：高校1年生、2年生（9名）



タ. 知念小学校（担当：金城 鈴香教諭）

【盲導犬講話】

日 時：令和3年12月7日（火）午後1時45分

講 師：桐原 好枝氏、桐原 ルート

場 所：知念小学校

体験者：3年1組（33名）



チ. 佐敷小学校（担当：真玉橋 教子教諭）

【事前打合せ】令和3年11月10日（水）

【ボッチャ体験】

日 時：令和3年12月10日（金）午前10時25分

講 師：沖身協・・・運天 健他3名

南身協・・・屋比久 一男他2名

場 所：佐敷小学校

体験者：3年1組（25名）、3年2組（25名）



ツ. 沖縄国際学院高等専修学校（担当：遠藤 美穂教諭）

【事前打合せ】令和3年11月25日（木）

【アイマスク体験】

日 時：令和3年12月10日（金）午後3時

講 師：金城 彩花氏

場 所：沖縄国際学院高等専修学校

体験者：高校1年生、2年生（9名）

テ. 佐敷小学校（担当：具志堅 惣敏教諭、具志堅 綾花教諭）

【事前打合せ】令和3年12月10日（金）

【車いす・アイマスク・高齢者疑似体験】

日 時：令和3年12月14日（火）午前10時25分

講 師：金城 彩花氏、朝日の家・・・仲里 武圭氏

場 所：佐敷小学校

体験者：4年1組（36名）、4年2組（34名）



ト. 知念小学校（担当：金城 鈴香教諭）

【事前打合せ】令和3年11月10日（水）

【ボッチャ体験】

日 時：令和3年12月16日（木）午後1時45分

講 師：沖身協・・・末吉 基起氏他2名

南身協・・・屋比久 一男氏他3名

場 所：知念小学校

体験者：3年1組（33名）



ナ. 馬天小学校（担当：茶川 美久教諭）

【パラスポーツ講話】

日 時：令和4年1月11日（火）午前10時35分

講 師：喜納 翼氏

場 所：馬天小学校、各家庭（リモート講話）

対象者：3年1組（23名）、3年2組（24名）

ニ. 馬天小学校（担当：米須 清貴教諭）

【事前打合せ】令和4年1月17日（月）

【車いす講話】

日 時：令和4年2月15日（火）午前10時35分

講 師：山城 靖氏

場 所：馬天小学校体育館

対象者：5年1組（33名）、5年2組（33名）



ヌ. 馬天小学校（担当：佐久本 香織教諭、大城 こずえ教諭）

【事前打合せ】令和4年2月9日（水）

【福祉講話】

日 時：令和4年2月17日（木）午前9時35分

講 師：南城市社会福祉協議会・・・佐久間 有史



場 所：馬天小学校

対象者：3年1組（23名）、3年2組（24名）

（3）南城市福祉施設・ボランティア団体に対する協力

（ボランティアへの活動紹介、認知症サポーター養成講座・講師派遣等）

南城市内福祉施設やボランティア団体からのボランティア活動依頼・研修・介護入門講座・認知症サポーター養成講座などの要望に応えるため、「ボランティア活動推進校」や「キャラバンメイト養成研修修了者」と連携し各行事、各講座への支援を行った。

ア．認知症サポーター養成講座

日 時：令和3年10月1日（金）午後3時

場 所：沖縄国際学院高等専修学校、南城市庁舎※オンラインにて実施

講 師：南城市地域包括支援センター・・・大城 志麻氏

参加者：高校1年生、2年生（9名）

イ．認知症サポーター養成講座

日 時：令和3年12月8日（水）午後1時50分

場 所：百名小学校

講 師：南城市地域包括支援センター・・・社会福祉士 嶺井 彩氏

南城市社会福祉協議会・・・比嘉 昌代

体験者：4年1組（24名）

3．ハートフルポイント事業

地域の高齢者を支えるボランティア活動を奨励することで、地域住民相互の交流が促進され生き生きとした地域社会をつくることを目的に実施した。

対象者：65歳未満の方

内 容：ミニデイサービス事業におけるボランティア活動の実績に基づき、評価ポイントを付与するとともに申出により当該評価ポイントに応じた活動評価ポイント転換商品券（お米券）を交付する。【1ポイント：1時間】

○登録状況及びポイント実績

年度	佐 敷		知 念		玉 城		大 里		合 計	
	ボランティア	ポイント数	ボランティア	ポイント数	ボランティア	ポイント数	ボランティア	ポイント数	ボランティア	ポイント数
3年度	19	214	4	26	17	142	7	164	47	546
2年度	19	293	4	48	21	210	7	160	51	711
前年度比	0	-79	0	-22	-4	-68	0	4	-4	-165

※ボランティア活動の場（ミニデイサービス事業）が、新型コロナウイルス感染拡大防止による中止期間あり、ボランティア登録はしてはいるが活動時間短く

なり商品券等に転換できなかった方がいる（佐敷2名、知念3名、玉城3名）
※登録者が65歳になり、介護支援ボランティアポイント制度に移行する場合もある。

4. その他の事業など

(1) 南部地区社連「ボランティア担当者連絡会」への参加

- ア. 日 時：令和3年5月28日（金）午後2時
場 所：八重瀬町社会福祉会館
参加者：職員2名
- イ. 日 時：令和3年8月3日（火）午後2時
場 所：八重瀬町社会福祉会館
参加者：職員1名
- ウ. 日 時：令和3年9月24日（金）午後2時
場 所：オンライン（ZOOM 連絡会）
参加者：職員2名
- エ. 日 時：令和3年11月26日（金）午後2時
場 所：八重瀬町社会福祉会館
参加者：職員2名
- オ. 日 時：令和4年3月25日（金）午後2時
場 所：糸満市社会福祉センター
参加者：職員1名

(2) その他

ア. 使用済み切手換金活動

使用済み切手を集め換金し市内の子育て世代や生活困窮者世帯等への支援及び地域福祉活動に活用する。

- 使用済み切手収集協力団体 87（社）団体
○換金業者 岡田スタンプ 千葉県今谷上町 22-2
○重さ 11.4kg 7,980円（単価700円）



イ. 使用済み切手 BOOK サンタ活動

市母子寡婦福祉会（上地寿賀子会長）協力のもと、市内ひとり親世帯の子ども達へクリスマスプレゼント（絵本）を贈った。

- 日 時：令和3年12月24日（金）午後4時
訪問世帯：3世帯（佐敷2世帯・玉城1世帯）7人
協 力 者：サンタクロースボランティア キャンベル夫妻



5. 相談援助実習等受入

(1) 沖縄国際大学

人間福祉学科／金城凌嘉（佐敷字新里）事前学習 7月2日

実習期間 8月10日～9月14日 23日間（180時間）

◆実習生提案事業発表 9月14日

金城凌嘉 最終日プレゼンテーマ「民生委員の広報事業」



(2) 大里南小学校4年生 職場体験

日時：10月13日 午前9時30分

参加者：新垣まゆ、大城紅、恩納ひなた

(3) 知念小学校5年生 職場体験

日時：11月26日 午前9時30分

参加者：具志堅星、幸地翼、富盛海夢

6. 災害ボランティアセンター機能の充実

(1) 南城市総合防災訓練への協力

日時：令和3年11月2日（火）午後1時

場所：南城市公共駐車場

内容：避難所設置・運営訓練

参加者：2名

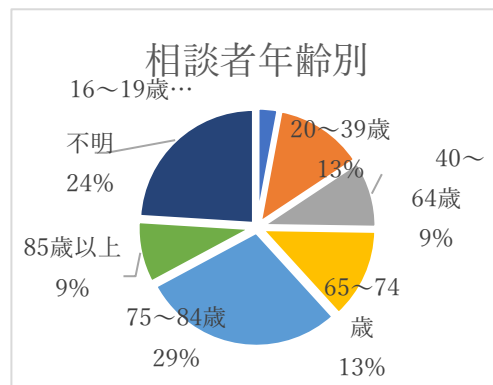
9. 地域福祉ネットワーク事業

地域住民が共に支え合い、「これからも住み続けたい」「住んでいてよかった」と思えるような、地域住民相互の見守り支援ネットワークの組織化と相談支援体制の充実に努めた。

1. コミュニティーソーシャルワーク事業

各生活圏域（旧町村）に地域福祉コーディネーター（4人）を配置し、地域課題や支援を必要とする住民への対応等、課題解決に向けた取組みを関係機関や団体と連携して行った。

項目	佐敷	知念	玉城	大里	合計
相談者延件数	46	98	108	156	408
対象者年齢					
16～19歳	9	0	3	0	12
20～39歳	8	0	22	22	52
40～64歳	15	0	21	3	39
65～74歳	6	12	13	22	53
75～84歳	4	52	3	59	118
85歳以上	1	4	18	13	36



不明	3	30	28	37	98
合 計	46	98	108	156	408

相談者内訳

本人	27	43	41	78	189
家族	18	18	14	50	100
民生委員・児童委員	0	17	22	30	72
区長、地域住民	2	20	4	26	49
行政機関(包括含む)	3	25	30	53	111
高齢者、障害者機関	0	3	3	5	11
社会福祉協議会	1	17	43	41	102
その他	0	4	5	14	10
合 計	51	147	162	284	644

状況

訪問	2	21	33	161	217
来社	16	3	37	14	70
電話	32	117	56	39	244
その他	1	6	36	70	113
合 計	51	147	162	284	644

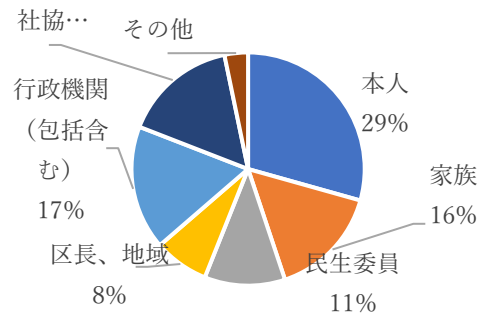
相談支援内容

子育て関すること	0	5	7	16	28
教育に関すること	0	0	4	0	4
障がい児に関すること	2	0	16	1	19
就労に関すること	2	1	6	2	11
年金に関すること	0	1	4	2	7
介護・認知に関すること	4	39	20	34	97
依存症、精神疾患に関すること	1	9	3	2	15
病気、健康に関すること	6	5	21	37	69
住居に関すること	7	2	19	16	44
権利擁護に関すること	0	1	1	0	2
家族調整に関すること	2	0	8	1	11
DV・虐待に関すること	2	0	6	0	8
ボランティアに関すること	0	0	2	2	4
地域活動に関すること	0	3	5	11	19
ご近所トラブルに関すること	0	19	7	4	30
生活支援に関すること(見守り)	3	48	10	24	85
連絡調整	5	10	23	9	47
ゴミ屋敷に関すること	0	2	9	2	13
不登校に関すること	0	1	2	2	5
ニートに関すること	0	0	5	0	5
ひきこりに関すること	0	0	9	10	19
生活福祉資金に関すること	38	2	53	0	96
家賃・公共料金・税金等	0	0	0	1	1
法律相談に関すること	2	2	2	0	6
その他	5	3	7	6	21
合 計	79	77	249	182	663

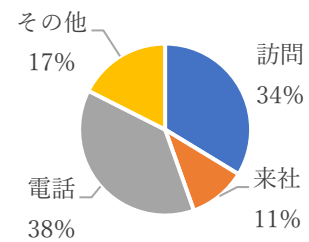
支援内容

支援内容等の説明・情報提供	40	39	51	14	144
利用申請の支援	23	10	10	13	56
日常生活全般に関する助言	3	3	7	9	22
関係機関等との連携	19	33	42	2	128
地域との連携	2	23	15	32	76
法人内での連携	2	0	10	36	18
傾聴	40	51	58	6	176
その他	4	3	50	61	120
合 計	133	164	243	200	740

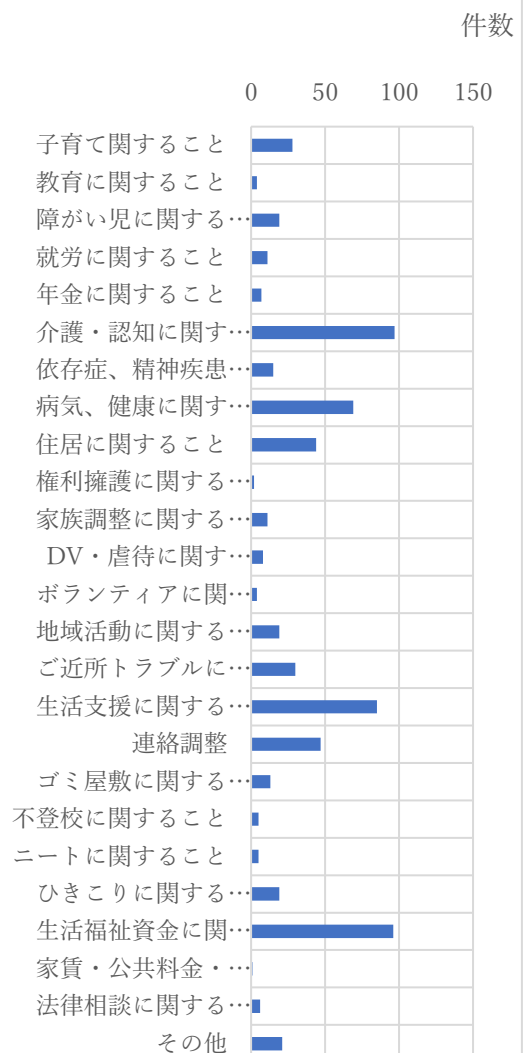
相談者内訳



相談状況



相談内容



(2) タイミングサポート1件 自立支援医療申請のための受診及び診断書（大里1）

2. 生活支援事業

生活保護認定等を受けることのできない世帯や認定申請中の生活困窮世帯で緊急性を要する世帯に対し、市内スーパー等で使用できる金券や食料物資等の支給、貸出をする。

＜カセットコンロ・ボンベ貸し出し件数＞ 佐敷地域：1件

3 “つながるフード” ドライブ

新型コロナ禍等で仕事などに影響があり生活が厳しくなった世帯が急増するなか、本会、行政が連携して“つながるフード”ドライブとして取り組んだ。

取組み：受取者（利用者）は、「お米2kg」か「お米1kgの他レトルト食品や缶詰等の詰め合わせ詰合わせ」いずれかを1袋を受取れ氏名や連絡先等を「受取書」に記入して貰う流れ。毎日、集計を行い提供する食品を準備する。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
提供者	22	17	16	15	10	23	11	9	10	8	9	7	157
団体・業者	5	5	2	4	1	3	3	5	2	2	1	2	35
受取者	61	58	101	78	123	124	93	92	94	96	83	120	1,123

※9月からは「受取書」の数では無く、受け取られたパック数を計上



関連活動

4/9～9/28 ボランティアによるフード小分け作業など（3回）

6/14 南城市保育園 園長会（オンライン）で「園だより」等での事業周知依頼

6/21 津波古区つながるフードドライブ開始

6/30 オキナワインターナショナルスクール生理用品寄贈

7/18 学生ボランティア VONS（ボンス）呼掛け 25名（イオンタウン南城大里 入口）

7/18 リュース市場 “つながるフード” ドライブ（イオンタウン南城大里 駐車場）

7/29 市内小中学校養護教諭連絡会 「各学校へ生理用品配布について」周知（庁舎）

9/10 まごころボランティア会 県宅建協会 女性会員 生理用品寄贈

街クリーン、沖縄労働金庫（与那原支店）、知念漁業協同組合、那覇法人会

南城市農漁村生活研究会、南城市農業委員会、JAおきなわ南城支店

「生理用品の配付」の取り組み

1. 期間 10月7日（木）～10月28日（木）
2. 実施内容 市内のファミリーマート店内に陳列代を設置し市内学生対象として生理用品を学生1人に付き1パックを無償配布
3. 周知方法
 - ①市内小学校3年以上（中学校）の教室にチラシを1部掲示
 - ②市内小中学校 養護教諭の連絡会にて事業実施周知
 - ③市内近郊の高校（知念、向陽、南風原、南部商業、南部農林）にチラシを掲示依頼
 - ④社協ホームページ
4. 協力：ファミリーマート、(株)ざまみダンボール、ボランティア、向陽高校生
5. 配付数：324パック
6. アンケート：回答数32名【高校生31%、中学生25%、小学生21%、大学生9%】
QRコードにより回答

市内ファミリーマートでの生理用品の提供取り組み（アンケート回答）

2021.12.24

1. 情報どこで知りましたか

	人	学校	ファミマ	その他
小学生	7	2	3	2
中学生	9	2	6	1
高校生	11	2	6	3
短大、専門	2	0	2	0
大学生	4	0	3	1
その他	3	0	1	2
合 計	36	6	21	9

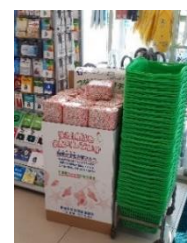


2. 情報と家庭のコロナの影響関係

	人	変動あり	変動なし	わからない	無回答
学校	7	3	2	2	0
ファミマ	20	9	7	4	0
その他	9	2	2	4	1
合 計	36	14	11	10	1

3. 所属と家庭のコロナの影響関係

	人	変動あり	変動なし	わからない	無回答
小学生	7	3	3	1	0
中学生	9	3	4	2	0
高校生	11	4	2	4	1
短大、専門	2	0	1	1	0
大学生	4	2	0	2	0
その他	3	2	1	0	0
合 計	36	14	11	10	1



4. 所属と不安ごとと内容(複数回答可)								
	人	学習関係	部活動関係	進路関係	就職関係	自分や家族	その他	備考
小学生	7	3	4	0	0	2	4	塾や習い事2 ほか
中学生	9	5	3	2	0	2	4	不安はない2 ほか
高校生	11	5	1	4	5	3	13	バイト4 友達3 不安ない2 ほか
短大、専門	2	0	0	1	0	0	1	バイト1
大学生	4	4	0	1	3	1	3	家計2 バイト1
その他	3	1	0	0	0	2	0	家計1
合 計	36	18	8	8	8	10	25	
5. 所属と不安「大事だなー」と思う時間(とき)ごと内容(3つ可)								
	人	学校生活	部活動等	友達好きな人	家族等過ごす	バイト	休憩睡眠	その他
小学生	7	3	3	6	3	0	3	2
中学生	9	7	4	6	4	0	4	4
高校生	11	5	1	8	4	6	7	2
短大、専門	2	1	0	1	0	2	1	
大学生	4	2	0	2	2	2	3	
その他	3	0	0	1	2	1	1	1
合 計	36	18	8	24	15	11	19	9
6. 「今回の取り組み」についての感想や「応援してほしいこと」などを教えて下さい。								

(抜粋)

- ①素晴らしいと思います。ひとりで毎日頑張るお母さんを応援してほしいです。
- ②生理用品は消耗品なので、今回の取り組みはとても有難いです。
- ③生理用品って意外と高いからすごく有難いです。
- ④このような生理用品をもらえる機会をいただけて本当に嬉しいです。女の子は毎月生理用品でお金がかかり年間に換算するともっとかかるので少しでも負担が減らせるのはありがたいです。南城市でこのような活動がもっと増えてくれればいいなと思います！(子供達と関わる機会を増やしてくれたら嬉しいです！)
- ⑤自分では買いにくい生理用品を貰えて嬉しい。ありがとうございました。取り組みを応援しています。

※新型コロナウイルス感染世帯等への緊急一時支援

南城市と連携し、新型コロナウイルスに感染し、自宅療養されている方を対象に沖縄県からの食料支援が行われる間に必要な食料品や生活用品等を企業や住民からの善意の物品寄贈等を活用して、無料でお届けする支援、また、必要に応じ、買い物代行も対応いたします。

1. 期 間 10月7日～3月31日(今年度も実施)

2. 件 数 相談数 75件

①食料支援(置き配) 詰め合わせ 57件

②買い物代行支援(社協立替) 5件(総額 17,358 円)

③その他 12件

- ・調理された食事が届くと思った。⇒ 沖縄県や民間事業所案内
- ・同居家族は仕事に行っている。⇒ 買い物をお願いする。



・支援できる協力者はいませんか ⇒ 家族や知人等が協力出来そう。

3. 調整会議〈健康増進課、子育て支援課、社協〉

令和3年9月13日 ～ 令和4年3月28日（計8回実施）

11/10、12/16、1/7、1/14、1/21、2/3、3/28

利用者からのお礼メッセージ

こんにちは
陽性確定後の早い対応ありがとうございました
親身になって考えて頂き感謝しております
お陰様で仕事に復帰することができました

家族全員感染して、外出もできない状況でした。近くにいた親族への協力も限られていたので、今回のようなご支援があったことで、本当に助かりました。ありがとうございました。

昨日は支援物資を持ってきていただきありがとうございました。自宅から出れない期間が長いのでとても助かりました。本当にありがとうございました。

4. 福祉総合相談所（福祉総合相談事業）の開設

市民のあらゆる相談ニーズに対し、効率的な対応を図るとともに、福祉、保健、医療その他生活全般に関わる相談機関とのネットワークを活用し支援に努めた。

（1）専門相談員の配置

法律相談／相談員（司法書士）上原浩一氏 喜屋武力氏 南しのぶ氏

（2）相談所開設日数／相談件数

※一般相談：（246日／433件）

法律相談：（21日／61件）

貸付相談：（246日／127件）

特例貸付：（246日／1,025件）

（3）法律相談開設日会場／相談内容件数 《法律相談 処理状況》

偶数月：第1 木曜日／第3 木曜日

奇数月：第1 木曜日／第3 日曜日

会 場：南城市役所庁舎 東側1階〔相談室・他〕

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため電話対応日あり

処理状況	件数
解 決	23
継 続	4
引 継 ぎ	1
他機関紹介	6
そ の 他	27
合 計	61

《法律相談 相談内容》

相談内容	集計
【土地関係】 名義変更・市へ贈与・境界線トラブル・生前贈与	13件
【夫婦問題】 離婚方法・DV・金銭トラブル・親権問題	2件
【債務整理】 借金・破産手続き	6件
【相続関係】 相続放棄・名義変更・財産分与	16件
【近隣トラブル】 隣家から生活排水・土地問題	4件
【損害賠償】 建物工事遅滞・物損事故	2件
【その他】 後見制度について・仏壇関係・弔慰金関係・登記簿 親族トラブル・賃貸関係・売掛金回収	18件
合 計	61件

《一般相談 相談内容》

相談内容	集計
生活支援に関すること（見守り等）	85件
介護・認知に関すること	98件
病気・健康に関すること	69件
子育てに関すること	28件
依存症、精神疾患に関すること	15件
住居に関すること	44件
ひきこもりに関すること	19件
食料に関すること	1件
DV・虐待に関すること	8件
連絡調整	47件
その他	19件
合 計	433件

5. 南城市地域支え合い支援事業

近隣住民の助け合いにより、日常生活及び災害時における要援護者の支援体制を確立し、住民が住みなれた地域で支え合い安全で安心して生活できる環境を整備するとともに、地域の相互扶助、見守りネットワークの体制の確立を図ることを目的に実施した。

【主な取り組み内容】

- 地域の福祉力を高めていくため、これまで地域で実施されている「地域支え合い支援事業」をさらに促進するとともに、未実施地域における活動組織の立ち上げを図るため、地域の民生委員や老人クラブ役員と連携し、事業説明及びネットワーク構築会議の開催に努めた。
- 新型コロナ禍による外出自粛の影響で、孤立や心身状態の悪化が懸念される高齢者を激励するため、ボランティア活動推進校及び市老人クラブ連合会とタイアップし、激励ハガキや友愛訪問活動の強化を図った。
- 地域支援員の担い手を育成するため、活動に必要な基本的知識を習得していただく機会として「ハートのまち福祉講座」を開催した。

(1) 支え合い支援事業要援護者字別登録者数（56世帯）

R3年度途中廃止者 4世帯（施設入所2 逝去2 その他0）

- ・佐 敷2 ・新 開1 ・つきしろ3 ・小谷1 ・津波古2
- ・知 名19 ・久 高1 ・志堅原1 ・前 川1 ・愛 地1
- ・南風原2 ・嶺井団地1 ・当 間8 ・高宮城1 ・大里グリータウン5
- ・真境名3 ・湧稲国1 ・稲 嶺1 ・古 堅2

(2) 地域支援員支部別登録者数（56名）

- ・佐 敷2 ・新 開2 ・つきしろ4 ・知 名4 ・久 高1 ・志堅原1
- ・前 川1 ・南風原3 ・嶺井団地1 ・当 間14 ・高宮城1
- ・稲 嶺1 ・大里グリータウン10 ・真境名6 ・湧稲国4
- ・古 堅1



延べ訪問及び安否確認回数 1,610 回

※訪問時詰め替えティッシュ活用

(3) その他友愛訪問活動等（市老人クラブ連合会とのタイアップ活動）

支部名	援護者	活動者	活動内容／安否確認数							
	延べ人数	延べ人数	声かけ	電話	目視	買い物	ゴミだし	通いの場	その他	合計
知念	152	53	325	94	79	79	1	0	19	597
知名	115	48	386	8	225	0	7	0	32	658
久原	154	49	503	2	324	0	0	1,643	0	2,472
海野	11	19	16	13	2	0	0	258	0	289
百名	159	80	215	584	325	0	0	0	0	1,124
合 計	591	249	1,445	701	955	79	8	1,901	51	5,140

※知名支部については、支え合い登録実績と重複



(4) ハートのまち福祉講座の開催

令和3年度ハートのまち福祉講座実績一覧						
No.	日時		各自治会・団体等	参加人数(人)	講座内容	講師
1	R3. 10. 29	(金)	平良区自治会	10	災害に強いまちづくり ～災害発生に備え地域の助け合い体制について考えてみよう～	市民防災アドバイザー 金城正勝氏
2	R3. 11. 10	(水)	志喜屋区	15	介護保険制度の動向と地域でできること	特別養護老人ホーム朝日の家 介護主任 仲里武圭氏
3	R3. 11. 10	(水)	前川区	28	認知症について知ろう ～認知症を理解し高齢者の見守り活動につなげよう～	認知症キャラバンメイト 具志堅秀雄・糸数恵子
4	R3. 11. 15	(月)	當山区	21	認知症について知ろう ～認知症を理解し高齢者の見守り活動につなげよう～	認知症キャラバンメイト 仲里武圭氏
5	R3. 11. 29	(月)	ちんにティーダの会	13	傾聴ボランティア コミュニケーション入門	キャリアコンサルティング 技能士・社会福祉士 平良純子氏
6	R3. 12. 18	(土)	新里区自治会	11	認知症について知ろう ～認知症を理解し高齢者の見守り活動につなげよう～	認知症キャラバンメイト 竹越久泰氏
7	R3. 12. 19	(日)	南城市母子寡婦福祉会	17	認知症について知ろう ～認知症を理解し高齢者の見守り活動につなげよう～	認知症キャラバンメイト 眞榮田義子
8	R3. 12. 21	(火)	津波古自治会	15	災害に強いまちづくり ～災害発生に備え地域の助け合い体制について考えてみよう～	市民防災アドバイザー 金城正勝氏

※講座終了後に「地域支え合い支援事業」の周知を行う。(チラシの配布・事業説明等)

☆☆☆ 講座受講者アンケートより(抜粋) ☆☆☆

○認知症について知ろう！

- ・認知症は早期発見が大切なことや認知症の方への対応の仕方など勉強になった。
- ・動画がよかった。もう少し早めに受けていれば母の介護に役立てた。
- ・声掛け、話を聞いてあげることが大切。

○災害に強いまちづくり

- ・地域の防災力を高めることは意外と特別なことではなく、普段からの地域のつながりが大切であることがわかった。
- ・地域力を高める担い手になりたいと思う。

○傾聴ボランティア

- ・グループワークをとおして、相手の話に耳を傾ける、じっくり見て聞くこと、また聞く側の動作でのコンタクトが大事ということがわかった。
- ・楽しくてあっという間に時間が過ぎてしまいました。思い込みで情報を発信しないことの大切さを学ぶことができた。

○介護保険制度の動向と地域でできること

- ・介護が必要になったときどこに相談すればいいのか等、わかりやすく講話していただき今後の参考になった。



(5) 地域入り、その他の活動支援

①緊急医療情報キッド新規配置調整件数

大里地域 2件（大城区1件・南風原区1件）

②協力員団体である市老連とタイアップし、新型コロナ禍の中、激励の葉書を作成

期 間：令和3年9月

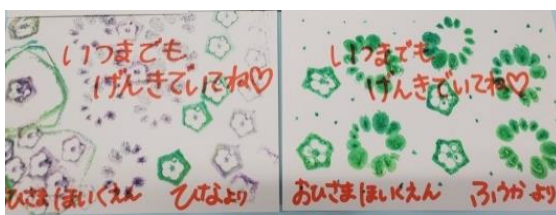
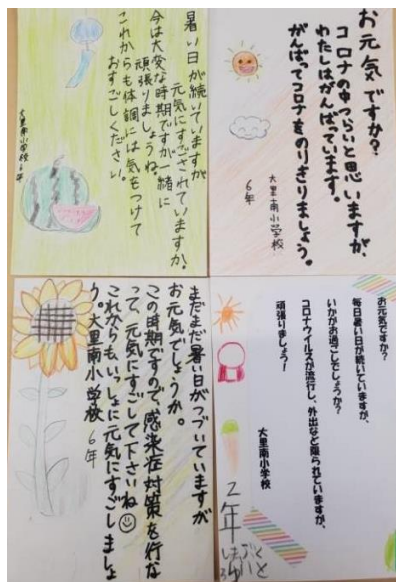
★裏面→子どもたちが作成

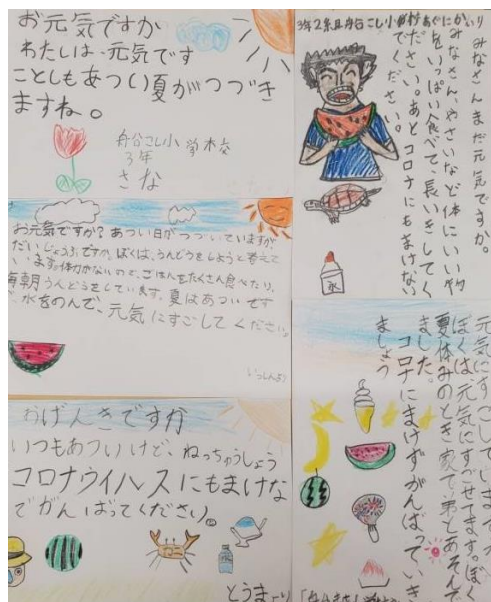
★表面→老人クラブ会員が宛名書

【協力校】〈中学校〉知念、久高小、玉城

〈小学校〉玉城、百名、船越、大里南、大里北

〈保育園など〉バンビ、輝咲、おひさま、むぎの子共同、おおざと、あおぞらこども園、あおぞら第2こども園、めばえ保育園





③地域入り懇談会及び地域ネットワーク（NW）会議への参加（30回）

4/22 (木)	11：00～ 久高診療所連絡会（オンライン会議） （参加者 4 名）
5/13 (木)	11：00～ 久高診療所連絡会（久高診療所） （参加者 5 名）
5/26 (水)	17：00～ 湧稲国区自治会（公民館）NW 会議 ※O さんの件を中心に要援護者の情報共有 （社協職員 2 名、区長・民生委員・地域協力員） 参加者 5 名
6/3 (木)	17：30～ 当間区（公民館） NW 会議 ※情報共有：8 件 （社協職員 2 名、区長・副区長・書記・民生委員）参加者 6 名
6/8 (火)	14：00～ 当間区要援護者宅訪問 ※訪問件数 8 件 （社協職員 2 名・民生委員）参加者 3 名
6/24 (木)	11：00～ 久高診療所連絡会（久高診療所） （参加者 9 名）
6/25 (金)	13：00～ 南城市老人クラブ事務局会議（老人福祉センター） ※事業説明 （社協職員 1 名・市老連事務局 2 名・支部事務局 4 名）参加者 7 名
7/9 (金)	10：00～ 百名老人クラブ（百名公民館） ※事業説明 （社協職員 2 名、市老連事務局 2 名・支部事務局 1 名・百名老人クラブ 9 名）参加者 14 名
8/18 (水)	10：30～ 老人クラブ知念支部役員会（知念社会福祉センター） ※事業説明 （社協職員 2 名、市老連事務局 2 名・支部事務局 1 名・知念支部役員 8 名・実習生）参加者 14 名
8/24 (火)	14：00～ 知名区（支援員 Y さん宅）NW 会議 ※情報共有 19 名 （社協職員 2 名・市老連事務局 2 名・支援員 3 名）参加者 7 名
8/25 (水)	10：00～ 志喜屋区（公民館） ※事業説明 （社協職員 2 名・区長・書記・民生委員 2 名・協力員 5 名）参加者 11 名
8/26 (木)	11：00～ 久高診療所連絡会（久高診療所） （参加者 10 名）実習生 2 名含む

8/28 (土)	14：00～ 知念区（公民館）※事業説明 (社協職員 4 名・区長・協力員 4 名) 参加者 9 名
8/31 (火)	14：00～ 知名区要援護者訪問 ※訪問件数 4 件 (社協職員 2 名、支援員 3 名) 参加者 5 名
9/1 (水)	14：00～ 知念民児協定例会（役所会議室 214） ※事業説明 (社協職員 2 名、民生委員・児童委員 6 名、リモート参加 2 名) 参加者 10 名
9/2 (木)	13：00（1 部）・15：00（2 部）玉城民児協定例会（役所会議室 215）※事業説明 (社協職員 2 名・民生委員・児童委員 17 名) 参加者 19 名
9/13 (月)	14：00～ 富祖崎区（公民館）※事業説明（ミニデイ再開に向けての会議と併せて） (社協職員 4 名・市老連事務局 2 名・区長・民生委員・老人クラブ役員 5 名) 参加者 13 名
9/14 (火)	10：00～ 大里 GT 自治会（公民館） ※事業説明 (社協職員 1 名、市老連事務局 2 名・自治会長・民生委員 2 名・老人クラブ役員 6 名・実習生) 参加者 13 名
9/18 (土)	13：30～ 久原区（公民館） ※事業説明（ミニデイ再開に向けての会議と併せて） (社協職員 4 名、市老連事務局 2 名・区長・書記・民生委員、老人クラブ会長・協力員 2 名) 参加者 12 名
9/25 (土)	14：00～ 知名老人クラブ役員会（公民館） ※事業説明 (社協職員 2 名・民生委員・児童委員 3 名・老人クラブ役員 13 名) 参加者 18 名
9/27 (月)	10：00～ 海野区（公民館）※事業説明 (社協職員 1 名・市老連事務局 2 名・支部老連事務局 1 名・区長・民生委員・老人クラブ役員 7 名) 参加者 13 名
9/29 (水)	10：00～ 志喜屋区（公民館）※事業説明（ミニデイ再開に向けての会議と併せて） (社協職員 3 名・区長・民生委員 2 名・協力員 3 名) 参加者 8 名
10/4 (月)	14：00～ 佐敷民児協定例会（老人福祉センター ホール） ※事業説明 (社協職員 3 名、民生委員・児童委員 15 名) 参加者 18 名
10/28 (木)	15：00～ 眞境名区 (T さん宅) NW 会議及び支援員訪問 (区長、民生委員、ケアマネ、施設職員 3 名、社協職員 2 名、家族 1 名) 参加者 9 名
10/29 (金)	18：00～ 知名区（公民館） ※事業説明 (社協職員 4 名、区長・民生委員・児童委員 3 名) 参加者 8 名
12/23 (木)	11：00～ 久高診療所連絡会（オンライン会議） (参加者 7 名)
1/20 (木)	11：00～ 久高診療所連絡会（オンライン会議） (参加者 8 名)
2/17 (木)	11：00～ 久高診療所連絡会（オンライン会議） (参加者 3 名)
3/17 (木)	11：00～ 久高診療所連絡会（オンライン会議） (参加者 6 名)
3/22 (火)	11：00～ 古堅 (U さん宅) ※事業説明 (社協職員 1 名、ケアマネ 1 名、家族 1 名)

※広報誌等関連記事掲載

社協だより 第94号（令和3年7月）掲載
第96号（令和3年11月）掲載
第97号（令和4年1月）掲載

7. 地域包括合同会議

開催回数：5回（計画は月1回）

会 場：南城市役所庁舎

参 加：地域福祉コーディネーター、市役所：地域包括支援センター職員
生きがい推進課職員

実施回数：6回実施、述べ60人参加



8. 生活支援体制整備事業

日常生活上の支援が必要な高齢者が、住み慣れた地域で生きがいを持って在宅生活を継続していくために地域の支援体制や必要となる多様な生活支援・介護予防サービスの提供体制を構築するため、支援ニーズとサービスのコーディネート機能を担い、サービスを提供する事業主体と連携して支援体制の充実・強化を図ることを目的に実施した。

地域生活支援コーディネーター活動

- （1）生活支援・介護予防サービスのコーディネート等に関すること
- （2）第2層協議体の体制整備及びその運営に関すること。（第3層協議体を実施）
- （3）サービス・支援の担い手となるボランティア等の養成に関する業務

	活動の関連エリア	佐敷	知念	玉城	大里	合計
1	第1層(市全域)	5	9	10	5	29
2	第2層(中学校区)	9	14	15	9	47
3	第3層(自治会、字)	42	106	56	51	255
4	その他	37	61	28	56	182
	合 計	93	190	109	121	513

	活 動 分 類	佐敷	知念	玉城	大里	合計
1	地域ニーズの情報収集	35	67	11	41	154

2	社会資源(施設、団体など)の把握、調整	4	11	4	3	22
3	地域等への情報提供や協働による取組促進	24	70	11	19	124
4	既存活動の確認や新規活動の検討	14	61	23	34	132
5	要支援への生活支援プラン等の検討、づくり	4	10	7	34	55
6	サービスの担い手の支援	18	19	3	20	60
7	要支援者サービス提供時の関係機関(者)との調整	3	8	2	22	35
8	研修会参加や関係機関(者)との連携強化	14	46	37	14	111
9	その他	20	51	15	26	112
	合 計	136	343	113	213	805

(1) 生活支援・介護予防サービスのコーディネート等に関すること

No	内 容	関 係 者	把握内容や対応
1	コロナ禍で長期化するミニデイサービス中止に伴い一人暮らしなどで気になる世帯への関り	ミニデイ指導員、看護師、民生委員	外出・交流機会が大きく減り、ミニデイ再開などを待ち望む声や一方で感染リスクへの懸念の声もあった。また電話による体調、近況確認を行った。
2	自宅から「がんじゅう教室」送迎バス停まで行くことが困難な方への関り	がんじゅう教室援助員、看護師	対象者の体力やコース環境を確認するため利用者と共に実際に歩き今後の対応策を検討
3	介護認定を受けているが、必要と思われるサービスにつながってない方への関り	民生委員、地域包括支援センター	民生委員と訪問し、家族の思いと主の状況を確認し、調整後、包括支援センターと訪問を行いサービスにつなげた。
4	日用品を購入する店舗に出入り禁止になった方への関り	地域住民、地域包括支援センター	対象者の視力、聴力のレベルなどから迷惑行為を把握、自宅付近に移動販売車の巡回等の資源活用を検討

(2) 第3層協議体の体制整備及びその運営に関すること

No	内 容	関 係 者	把握内容や対応
1	高齢で気になる方々の把握や見守りについての話し合い	老連事務局、字老人クラブ役員	普段の生活で気に掛け合う習慣が行われていることの気付き、定期的な訪問につながる活動としての提案
2	地域の集いの場へも来ることが困難な方々の話し合い	当間区	区役員や民生委員と「支援事業」の協議を行い、地域住民とネットワークの構築を図った。
3	コロナ禍で運動する機会がほしいとの声に寄り添い実施に向けた話し合い	志喜屋区	実施に向けて感染リスクへの対応を看護師、健康運動指導士等を巻き込み調整を重ねて新たな活動を実施した。
4	他の地域で行われているコロナ禍でも出来る運動を自分の地域でも行いたいとの声に応え実施に向けた話し合い	知念区	地域住民との話し合いを重ね、思いや負担感を聞きながら実施した。

(3) サービス・支援の担い手となるボランティア等の養成に関する業務

No	内 容	関 係 者	関わった内容など
----	-----	-------	----------

1	コロナ禍でも自分の地域で出来る運動機会をつくり住民と一緒に取り組みたい思いのある方との関り	健康運動指導士、看護師、区長	取組みへの思いと新型コロナの感染対策の不安を確認しながら地域の関係者を巻き込み調整を行い実施した。
2	地域で自宅の屋内外の掃除が出来ていない世帯のことを気に掛け屋外清掃をボランティアで検討している方々との関り	区長、地域住民	清掃前の話し合いに参加し、世帯主への配慮や作業後に出るゴミなど気になることを地域の方々と話し合った。
3	支援員の訪問活動で食欲低下が気になる独居高齢者の関り	支援員(老人クラブ会員)	訪問し受診などを提案しながら、支援員が訪問活動などで困った場合はサポート出来ることを再確認する。
4	中学校区ごと(第2層)で行われる民生委員の定例会の関り	民生委員	地域で気になる方の情報共有や民生活動の支援を行う。状況に応じて世帯訪問の同行や関係機関を巻き込む対応を図った。

【事業周知や広報】

No	期 日	主な内容	掲載
1	9 月 6 日	ワングトゥ(自分事) ①なぜ今、地域づくりが必要なのか ～one good からの地域づくり～ ②自分事として地域生活を考え取り組む	社協だより No.95
2	11 月 5 日	ワングトゥ(自分事) ①生活支援コーディネータの1日～自分事ではじめる地域づくり～ ②志喜屋区の自主的な活動紹介	社協だより No.96

【研修会・勉強会への参加】

No	期 日	研 修 会 名	参加者	備考
1	5 月 26 日	地域包括ケアシステムについて ～ デイサービスの現場から見えること ～ (説明者:朝日の家 仲里武圭)	佐久間、東恩納 石嶺、宮城、大城	庁舎
2	8 月 5 日	沖縄県生活支援コーディネーター養成研修 基礎研修 生活支援コーディネーター初任者研修	宮城	オンライン
3	8 月 18 日	「話し合い」の場の持ち方と進め方 【おきなわ地域福祉研究会】	佐久間、東恩納 石嶺、宮城、大城	オンライン
4	9 月 1 日 2 日	「いきがい・助け合いサミット in 神奈川」オンライン	佐久間、東恩納 石嶺、宮城	オンライン
5	12月2日	「総合事業・体制整備事業を活用した地域づくりと移動支援」オンライン	佐久間	オンライン
6	1 月 14 日	南部地区地域福祉実践報告会 (東恩納 SC 報告:知念コロナ禍で生まれた地域活動) 南風原町総合保健福祉防災センター	佐久間、石嶺 大城	集合研修 オンライン
7	3 月 10 日	生活支援コーディネーター実践セミナー	佐久間、石嶺 宮城	オンライン

9. 火災警報器設置の連携（協力：島尻消防署）

毎年、島尻消防署をとおして沖縄県消防設備協会からの住宅用火災警報器の設置率向上への取り組みとして機器の寄贈配付があり、市内の独居高齢者や障がい者がいる世帯への設置について野の花と連携して行った。

期 日：令和3年8月16日（水）

設 置：玉城2世帯

累計設置数：61世帯（佐敷12世帯、知念8世帯、玉城22世帯、大里19世帯）

10. 南城市社協フックン・シーちゃん地域福祉活動助成事業

行政区やNPO及びボランティアなどをはじめとする市民活動団体に取り組む地域福祉の増進を目的とする活動に要する費用を赤い羽根共同募金配分金及び社協会費から助成することにより積極的に取り組む団体の活動支援を図るとともに多くの市民に赤い羽根共同募金活動や社協事業の周知を行い「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」の実現を目指した。

(1) 周知 対象団体、自治会へ文書送付、ポスター作成・掲示、社協HP掲載、

(2) 申込件数 11団体

(3) 審査会 令和3年7月21日(水) ※新型コロナ感染予防により書類審査

【事前会議(7/13)】 審査員5名(社協理事、観光協会、商工会青年部等)

(4) 採択団体 11団体(助成額2,150,000円)

(5) 採択書交付式 令和3年7月30日(火) 13名参加



	団体名	提案事業名	助成額(円)
1	南城市母子寡婦福祉会	みんなおいでよ!!ビーチクリーン	200,000
2	當山区	会議室内クーラー設置事業	200,000
3	志喜屋区	屋外用音響装置の導入	190,000
4	湧稲国区自治会	部落各種団体活動活性化とミニデイサービス事業を盛り上げるために(卓球台他購入)	197,000
5	平良区自治会	平良区農村公園活性化及び美化推進(コンテナ購入及び設置費)	200,000
6	新里自治会	音響機器整備でまちづくり!! (ワイヤレスアンプ、マイク他購入)	200,000
7	前川区自治会	りっかまじゅん・むらやー会 (地域住民居場所作り、ミニデイ自主開催)	197,000
8	嶺井団地自治会	かながな一とうゆいまーる ～なかよくみんなで分かち合おう～(倉庫設置)	166,000
9	ちにん太陽ぬ会	南城市カルタ作成	200,000
10	南風原区自治会	するてい遊ばな公民館(手すり設置)	200,000
11	津波古自治会	子ども食堂等コロナ感染予防環境整備 (網戸設置)	200,000
助成総額			2,150,000

1 1. 南城市社会福祉関係機関・団体連絡会の運営

市内の社会福祉関係機関・団体が、相互に情報を交換し、業種の異なる施設及び団体間の連携を深めると共に、市民ニーズに対し効果的な活動や支援を推進することを目的に組織された連絡会の事務局として携わった。

- (1) 幹事会の開催
- (2) 全体会の開催（書面審議）
- (3) 地域福祉担当者会議
- (4) 令和4年「新春のつどい」
- (5) 各機関・団体等への協力

※中止

①地域資源リスト『なんじいのポッケ』の活用

依頼：南城市役所健康増進課

内容：新型コロナワクチン追加接種に伴う「車いす」貸出

期間：令和4年2月～3月末まで

協力：仁愛療護園、玉川園、つきしろ学園、野の花、おおざと信和苑、福寿苑

②使用済み切手の収集「地域における公益的な取組」

市内の保育園、学校、企業や福祉施設等に回収箱の設置をご協力頂いております。

1 0. 福祉サービス推進支援事業

1. 金銭管理サポート事業

高齢者及び心身に障がいがあることによって、日常生活に困難をきたしているが、日常生活自立支援事業や成年後見制度等の他の社会資源の活用が困難であり、緊急に金銭管理等の支援を必要としている市民に対し、他の社会資源の活用が可能となるまでの間の暫定的措置として契約に基づき、日常的な金銭管理等の支援を行うことにより、市民の権利を擁護し、かつ自立を図る。

(1) 利用者件数

利用者数	認知症	知的障害	精神障害	その他	合計
3年度	4	4	1	0	9
2年度	2	4	3	0	9
前年度比	2	0	-2	0	0

(2) 書類等預かり件数（印鑑、通帳等の保管）

利用者数	認知症	知的障害	精神障害	その他	合計
3年度	4	4	1	0	9
2年度	2	4	3	0	9
前年度比	2	0	-2	0	0



(3) 日常的金銭管理支援（払戻・支払）実施件数

支援実施	認知症	知的障害	精神障害	その他	合計
3年度	41	74	23	0	138
2年度	19	38	22	0	79
前年度比	22	36	1	0	59

(4) 相談援助件数（福祉サービス手続き・関係機関調整等）

支援実施	認知症	知的障害	精神障害	その他	合計
3年度	12	20	5	0	37
2年度	16	30	19	4	69
前年度比	-4	-10	-14	-4	-32

2. 日常生活自立支援事業

認知症高齢者、知的障がい者・精神障がい者のなどで判断能力が不十分な方が地域において自立した生活を送ることができるよう福祉サービスの利用援助や金銭管理、印鑑・通帳などの書類預かりなどの支援を行う。

・専門員／専任1名、兼任1名 ・生活支援員／登録2名

※専門員の役割⇒（相談、契約、援助計画） ※生活支援員の役割⇒（援助実施）

(1) 利用者数

利用者内訳	認知症	知的障害	精神障害	その他	合計
令和3年度	3	5	7	3	18
令和2年度	3	5	6	2	16
前年度対比	0	0	1	1	2

(2) 相談援助件数（金銭管理、支払、福祉サービス手続き等）

利用者数	認知症	知的障害	精神障害	その他	合計
3年度	80	144	281	65	570
2年度	110	146	312	41	609
前年度比	-30	-2	-31	24	-39

(3) 生活支援員派遣状況

派遣日数	認知症	知的障害	精神障害	その他	合計
令和3年度	1	16	0	0	17
令和2年度	9	2	0	0	11
前年度対比	-8	14	0	0	6

※生活支援員、新型コロナウイルス感染防止による活動自粛（専門員が代替支援）

3. 福祉サービスに関する苦情解決事業

社会福祉法第82条で「社会福祉事業の経営者は、常に提供する福祉サービスについて

て、利用者等からの苦情の適切な解決に努めなければならない。」ものとされており、その体制づくりに努めた。

(苦情受付窓口)

氏 名	苦情受付担当者	電 話
津 波 成 美	社会福祉協議会	917-5692
城 間 佐 代 美	南城市社協 ケアプランセンター	975-5718
上 原 正 人	ヘルパー ステーション	975-5728
大 田 聡	相談支援事業所 野の花	917-5692

(第三者委員)

氏 名	住 所	電 話
識 名 シ ゲ 子	佐 敷 字 新 開	947-2070
玉 城 利 光	知 念 字 山 里	948-3074
金 城 政 秀	玉 城 字 船 越	948-7824
伊 波 タ エ 子	大 里 字 稲 嶺	946-8767

(苦情解決責任者)

氏 名	苦情解決担当者	電 話
宮 城 正	南城市社協 事務局長	917-5692

任期：令和2年4月1日～令和4年3月31日

(行政機関その他の苦情受付機関)
 ○南城市役所庁舎
 TEL 9 1 7 - 5 3 3 4
 ○沖縄県国民健康保険団体連合会
 TEL 8 6 0 - 9 0 2 6
 ○沖縄県福祉サービス運営適正化委員会
 TEL 8 8 2 - 5 7 0 4

4. 福祉用具貸出事業

在宅の要介護高齢者や重度障害者等に対し、福祉用具の貸出を行うことで、自立支援や在宅介護の負担軽減を図り、利用者の生活圏がなお一層広がるよう支援することを目的に実施した。

貸出件数	車いす	歩行器	シャワー チェア	ギャジ ベット	その他	合計
3年度	71	18	8	5	6	108
2年度	35	14	7	0	1	57
前年度比	36	4	1	5	5	51

※福祉体験・他の施設貸出件数 31件（1小学校）



1 1. 福祉団体育成活動支援

市内の福祉関係団体事業等に対し、支援育成を図り更なる団体の強化に努めた。

1. 南城市社会福祉関係機関・団体連絡会への支援育成

2. 南城市民生委員児童委員連絡協議会への支援育成

(1) 市民生委員児童委員連絡協議会及び各単位民児協の事務局担当

3. 南城市老人クラブ連合会への支援育成

(1) 市老人クラブ連合会事務局担当（事務局長、担当職員を配置）

4. 南城市身体障がい者福祉協会への支援育成

5. 南城市母子寡婦福祉会への支援育成

6. 南城市手をつなぐ育成会への支援育成

7. 精神療養者家族会「月桃の会」への支援育成

8. その他の福祉団体への支援育成

12. 共同募金運動

1. 赤い羽根共同募金運動の実施（令和3年10月1日～令和4年3月31日）

（1）沖縄県共同募金会南城市共同募金委員会運営委員会の開催

（新型コロナウイルス感染拡大防止の為、文書決議）

沖縄県共同募金会南城市募金委員会 運営委員「委嘱状」交付（送付）

決議：令和3年8月23日（月）運営委員同意書17名 監事確認書2名

①沖縄県共同募金会南城市共同募金委員会 副会長の選任について

②令和2年度沖縄県共同募金会南城市共同募金委員会事業報告について

③令和2年度沖縄県共同募金会南城市共同募金委員会一般会計資金収支決算報告
について／監査報告

④令和3年度沖縄県共同募金会南城市共同募金委員会事業計画(案)について

⑤令和3年度沖縄県共同募金会南城市共同募金委員会一般会計資金収支予算(案)
について

（2）募金運動の説明会（南城市定例区長会／戸別募金依頼）

（新型コロナウイルス感染拡大防止の為、区長会中止により、文書にて依頼）

文書発送：令和3年9月6日（月）

対 象 者：各字区長・自治会長：70名

内 容：募金運動チラシ全戸配布依頼 戸別募金目安額／一世帯500円

※10月区長会（分散解散）にて、赤い羽根募金活動への感謝挨拶(正副会長)

※羽根・チラシ・ポスターは配達

（3）共同募金「感謝の集い」

企業団体において、金額に関らず前年度の寄付から起算して10年以上寄付を継続し、その功績が顕著なものを表彰する。

（新型コロナウイルス感染拡大防止の為、開催中止）

被表彰者：85社（南城市推薦決定事業所）市外：17社 市内：68社

●「感謝状」と「記念品」直接配布 令和3年9月14日（火）～9月30日（木）

(4) 事業所募金依頼文書配布&募金事業所まわり

①市内事業所に対し事業所募金協力依頼文書配付依頼

期日：令和3年9月14日（火）／市外（17件）

期日：令和3年9月17日（金）／佐敷（17件）／知念（1件）

期日：令和3年9月21日（月）、27日（月）～29日（水）
／玉城（20件）／大里（30件）

郵送依頼：（市内外）734通

②奉仕員による市内事業所まわり

新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、職員による対応



(5) 街頭募金運動の実施（新型コロナウイルス感染症拡大防止の未実施）

(6) ガチャガチャ（カプセルトイ）の設置（沖縄県初）

南城市観光協会協力のもと、“なんじい”と“赤い羽根”のコラボ缶バッチを製作し、カプセルの中に缶バッチや観光協会提供物品（当たりくじ）を入れ、南城市のPRと赤い羽根の周知を兼ねた1回200円のガチャガチャを南城市物産館（知念字久手堅）に設置した。実績額 27,800円

(7) 赤い羽根共同募金運動の実績 《令和4年3月31日現在》

①目標額／実績額 7,320,000円／7,795,516円（106.5%）

配分額：（A配分）2,010,000円 令和4年度県内施設配分

（B配分）5,785,516円 〃 市社協配分

募 金 種 別	目 標 額	令和3年度実績	達成率	令和2年度実績	前年度比
戸 別 募 金	3,834,000 円	3,446,125 円	89.9 %	3,528,261 円	-82,136 円
職 域 募 金	804,000 円	949,692 円	118.1 %	957,794 円	-8,102 円
事 業 所 募 金	2,299,000 円	2,551,984 円	111.0 %	2,459,218 円	92,766 円
学 童 募 金	245,000 円	398,399 円	162.6 %	381,772 円	16,627 円
街 頭 募 金	56,000 円	0 円	0.0 %	0 円	0 円
そ の 他	82,000 円	287,254 円	350.3 %	323,231 円	-35,977 円
県 受 付 分		162,062 円		137,184 円	24,878 円
合 計	7,320,000 円	7,795,516 円	106.5 %	7,787,460 円	8,056 円

2. 歳末たすけあい募金運動（12月1日～12月31日）

(1) 義援金支給世帯の調査への協力（南城市定例区長会）

日 時：令和3年10月5日（火）午後1時30分 佐敷・玉城（34名）

午後3時30分 知念・大里（36名）

場 所：南城市役所庁舎 大会議室 70字

内 容：義援金支給世帯の調査依頼

(2) 募金運動の説明会（南城市定例区長会／戸別募金依頼）

日 時：令和3年11月8日（月）午後1時(知念・大里)、
午後4時(佐敷・玉城)

場 所：南城市役所庁舎 大会議室 出席者：70名 会長、副会長、担当職員

内 容：募金運動チラシ全戸配布依頼 戸別募金目安額／一世帯300円

(3) 「歳末たすけあい募金」配分委員会の実施

日 時：令和3年12月14日（火）午後2時～午後4時

場 所：南城市役所 庁舎 215会議室

内 容：①「歳末たすけあい募金」の実績状況について（報告）

②「歳末たすけあい義援金」配分申請状況と配分基準、配分計画について

(4) 歳末たすけあい募金運動の実績

募 金 種 別	目 標 額	R3年度実績	達成率	R2年度実績	前年度比
戸 別 募 金	2,500,000 円	2,250,665 円	90 %	2,187,951 円	62,714 円
そ の 他	0 円	132,994 円	— %	353,778 円	-220,784 円
合 計	2,500,000 円	2,383,659 円	95.3 %	2,541,729 円	-158,070 円

(5) 「歳末たすけあい募金」配分事業

配分事業	金 額
前年度繰越金	965,841 円
令和3年度「歳末たすけあい募金」実績	2,383,695 円
困窮世帯義援金支給等／歳末1次配分 91世帯（12/23）	1,947,000
困窮世帯義援金支給等／歳末2次配分 1世帯（3/14）	30,000 円
次年度繰越金	1,372,500 円

(6) 「歳末たすけあい義援金」（困窮世帯）支給の配分内訳

配分種別	R3年度 配分世帯	R2年度 配分世帯	前年 度比	R3年度 配分金額	R2年度 配分金額	前年度比
子育て世帯	3	7	-4	96,000 円	180,000 円	-84,000 円
高齢者世帯	43	46	-3	795,000 円	849,000 円	-54,000 円
ひとり親世帯	16	14	2	411,000 円	357,000 円	54,000 円
その他世帯	30	33	-3	675,000 円	705,000 円	-30,000 円
合 計	92	100	-8	1,977,000 円	2,091,000 円	-114,000 円

※預託物品等を義援金とあわせて配付

物品寄贈者名	物品名	数量	配布先
岸本隆弘 氏	お米	200kg(2kg×100袋)	市内困窮世帯・南城市フードドライブ
JAおきなわ南城市店 女性部大里地区	手作り味噌	174個	大里地区独居高齢者(80歳以上)等

※預託物品（ケーキ）をクリスマスにあわせて配付

物品寄贈業者名	物品名	数量	配布先
株式会社 アサヒプラント	クリスマスケーキ(6号)	100 個	市内学童館・児童デイ・ 市内困窮世帯等

3. 緊急災害募金運動

(1) 「令和3年7月大雨災害義援金」

令和3年7月及び8月の大雨により、静岡県熱海市をはじめ、青森県、長野県、島根県、広島県、福岡県、佐賀県、長崎県など、全国各地で洪水災害などによる人的及び家屋への甚大な被害が発生しました。

受付期間：令和3年7月19日（木）～令和4年3月31日（木）

活動状況：災害義援金『募金箱』の設置（本部、各福祉センター）

義援金額：434円

1 3. 介護保険制度関連事業の実施

1. 居宅介護支援事業（介護度別利用者状況）

利用者が要介護状態にあっても、可能な限りその居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるように配慮し、利用者の選択に基づき、適正な保健医療サービス及び福祉サービスが、多様な事業所から総合的かつ効果的に提供されるよう、公正中立な居宅介護支援を行った。

(1) 南城市社協ケアプランセンター

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
要支援1	5	5	6	4	3	4	4	4	4	3	3	2	47	3.9
要支援2	6	6	6	6	4	4	3	4	4	4	3	3	53	4.4
小計(1/2)	5.5	5.5	6.0	5.0	3.5	4.0	3.5	4.0	4.0	3.5	3.0	2.5	50.0	4.2
要介護1	21	21	23	22	25	24	25	27	29	30	30	27	304	25.3
要介護2	17	17	19	20	20	22	23	25	23	24	22	19	251	20.9
要介護3	15	15	15	17	17	17	21	21	22	22	21	21	224	18.7
要介護4	9	9	10	9	10	12	11	13	14	12	12	11	132	11.0
要介護5	5	7	6	5	6	6	5	6	6	6	6	6	70	5.8
小計	67	69	73	73	78	81	85	92	94	94	91	84	981	81.8
3年度計	72.5	74.5	79.0	78.0	81.5	85.0	88.5	96.0	98.0	97.5	94.0	86.5	1031.0	85.9
2年度計	71.5	69.5	68.5	70.5	68.0	75.0	72.0	71.0	69.0	69.0	72.0	72.0	848.0	70.7
前年度比	1.0	5.0	10.5	7.5	13.5	10.0	16.5	25.0	29.0	28.5	22.0	14.5	183.0	15

※令和2年度 常勤換算 2.6人 受持件数 27.2件／1人

※令和3年度 常勤換算 3.2人 受持件数 24.5件／1人

2. 訪問介護事業

要介護者等の心身の特性を踏まえて、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、入浴、排泄、食事の介護その他の生活全般にわたる援助を行なう。事業の実施に当たっては、関係市町村、地域の保健・医療・福祉サービスとの綿密な連携を図り、総合的なサービスの提供を行った。

(1) 南城市社協ヘルパーステーション

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
要支援1	15	13	16	14	15	23	23	23	27	25	26	31	251	20.9
要支援2	49	47	56	61	55	60	58	59	54	42	43	57	641	53.4
要介護1	23	21	21	25	20	18	26	33	42	35	29	33	326	27.2
要介護2	53	61	96	103	74	61	41	42	50	56	52	60	749	62.4
要介護3	4	4	4	13	28	30	44	45	56	60	61	38	387	32.3
要介護4	63	64	64	76	64	71	74	61	79	69	48	39	772	64.3
要介護5	0	0	0	0	0	0	0	13	0	0	0	0	13	1.1
3年度計	207	210	257	292	256	263	266	276	308	287	259	258	3,139	261.6
2年度計	218	196	207	190	167	166	186	188	177	172	170	201	2,238	186.5
前年度比	-11	14	50	102	89	97	80	88	131	115	89	57	901	75

3. 介護給付費算定に係る体制

- ①居宅介護支援事業：特定事業所加算（Ⅱ）
- ②訪問介護事業（ヘルパーステーション）：特定事業所加算（Ⅱ）
- ③障害者総合支援関連事業（居宅介護等）：特定事業所加算（Ⅱ）

4. 賃金アップ教育・研修の充実など介護職員の処遇を改善する事業所

「介護職員処遇改善加算」「福祉・介護職員処遇改善加算」の加算対象事業所として承認をうけている。

5. 介護保険事務所新築工事

完 成 月：令和3年5月31日（引き渡し 6月1日）

工 事 金 額：15,572,700円

住 所：南城市大里字仲間1124番地1

事務所面積・移転日：96㎡、令和3年7月1日

6. その他

利用者及び地域住民のニーズに沿った各種介護保険事業を安定的・継続的に実施するため専門職員の育成と質の向上を図り、利用者の自立支援を基本としたサービスの提供に努めた。

1 4. 障害者総合支援関連事業の実施

身体障害者、知的障害者、精神障害者等の利用者が居宅において日常生活を円滑に営むことができるよう、利用者の意思及び人格を尊重し、利用者の立場に立った適切な指定居宅介護の提供に努めた。

1. 南城市社協ヘルパーステーション

延回数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	令和3年度実績計	令和2年度実績計	前年度比
居宅介護	278	285	277	273	277	269	290	256	291	284	285	312	3,377	3,333	44
同行援護	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	2	7	-5
移動支援 (南城市)	1	2	2	1	1	1	0	1	1	1	1	1	13	12	1
月 計	279	287	279	274	278	270	290	258	293	285	286	313	3,392	3,352	40

1 5. 特定旅客自動車運送事業の実施

1. 特定旅客自動車運送事業

要介護者又は障害（児）者等で公共交通機関を使用して移動することが困難な方に対し、特定旅客自動車運送事業の許可を得て、福祉車両により自宅と医療施設等との間を送迎輸送することにより、在宅福祉の充実を図る目的として実施した。

延利用件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和3年度	26	26	16	15	24	11	13	22	13	15	21	39	241
令和2年度	26	28	22	25	20	22	31	32	33	21	30	24	314
前年度比	0	-2	-6	-10	4	-11	-18	-10	-20	-6	-9	15	-73

対象事業：通院等乗降介助、同行援護事業、移動支援事業※輸送人員

1 6. 社会福祉センター等の管理運営

南城市社協が管理運営する知念社会福祉センターは、福祉関係団体や各種関係機関団体の行事及び会議、研修会等の場として、また市民の保健指導や健康管理の増進を図る場として広く利用された。

1. 南城市知念社会福祉センター（南城市知念字久手堅）使用状況

室名		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
大会議室	市内		0	1	0	2	2	2	2	2	1	0	1	13
	市外		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	有料	0	1	0	0	2	2	2	2	2	1	0	1	13
	無料		0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
	使用人数	0	13	0	0	28	43	1,259	33	165	1,129	0	35	2,705
小会議室	市内		2	2	0	0	2	2	2	1	1	2	4	18
	市外		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	有料	2	2	0	0	0	2	2	2	1	1	2	4	18
	無料		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	使用人数	23	19	0	0	0	21	22	18	9	9	17	64	202
相談室	市内		0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
	市外		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	有料	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
	無料		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	使用人数	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	3
その他	市内		0	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	7
	市外		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	有料	0	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7
	無料		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	使用人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	市内		2	3	7	0	2	4	4	3	2	2	5	39
	市外		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	有料	2	3	7	0	2	4	5	4	3	2	2	5	39
	無料		0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	3
	使用人数	23	32	0	0	28	64	1,284	51	174	1,138	17	99	2,910

(1) 保守管理状況／S 6 1 建築（築36年）1, 374㎡

- ①消防設備点検（年2回） ②電気設備点検（月1回） ③警備業務委託（年契約）
- ④受水槽及び屋上タンク清掃（年1回） ⑤冷房機器使用前点検（年1回）
- ⑥簡易専用水道検査（年1回） ⑦ワックス清掃委託（年1回）
- ⑧建築設備定期報告（年1回） ⑨特殊建築物定期報告（設備／次年度予定）

(2) 設備、修繕状況

- ①トイレ排水管つまり修繕 令和3年5月17日 (有)大南建設工業
- ②建物剥離修繕工事 令和3年5月24日 ㈱リフテック
- ③自動火災報知設備修繕 令和3年8月10日 (有)光和エンジニアリング
- ④フェンス側水道管修繕 令和3年4月28日 管理人
- ⑤玄関前側溝蓋取替 令和3年4月30日 管理人
- ⑥女子トイレ水漏れ補修 令和3年6月17日 管理人
- ⑦トイレ排水溝修繕 令和3年8月6日 管理人

(3) 避難訓練「部分」の実施（上半期実施なし）

【1回目】 日 時：令和4年3月25日（金）午後1時30分
種 別：通報・避難訓練 参加者：ワケンター、職員 計20人

※新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う施設一般貸出禁止（一部団体除く）

(1回目) 令和3年4月 1日～10月31日まで

2. 南城市地域活動支援センター【指定管理】(南城市大里字仲間) 利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	90	24	20	21	26	22	151	147	150	112	126	161	1,050

(1) 保守管理状況／H20 建築 (築 13 年) 314.80 m² (延床面積) 1,848.55 m² (敷地面積)

①消防設備点検 (年 2 回) ②冷房機器使用前点検 (年 1 回)

③浄化槽点検 (年 1 回)

(2) 設備、修繕状況

①作業室空調設備 (室内機) 令和3年 5月26日 (有)琉冷サービス

②作業場カーテン取替工事 令和3年 5月25日 秋ドレープ

③談話室空調室外機修繕 令和3年 6月 8日 (有) 琉冷サービス

④男女トイレ排水設備修繕 令和3年 8月 4日 (有)神谷産業

⑤自動ドアセンサー取替工事 令和3年10月20日 沖縄ナブコ(株)

(3) 避難訓練「部分」の実施

〔1回目〕日時：令和3年11月12日 (金) 午前11時15分

種別：通報・避難訓練 参加者：利用者、職員 計11人

〔2回目〕日時：令和4年3月15日 (火) 午後2時

種別：通報・避難訓練 参加者：利用者、職員 計14人

17. 災害に関する活動

県震災被災者 (避難者)、支援ボランティア活動を実施している団体との情報交換を行い新たな支援活動を模索した。

1. 東日本大震災に関する支援活動

①「沖縄じゃんがら会」 (旧：福祉避難者のつどい 沖縄じゃんがら会) との取り組み連携

②10/26 じゃんがら会会員ファミリーサポート事業利用 託児代助成1回

③年末登録している世帯の近況把握等を行う目的で「じゃんがら会」提供品の粗品等を持参して地域コーディネーター等が世帯訪問を行った。

地域	佐敷	知念	玉城	大里	合計
把握世帯数	2	2	10	2	16世帯
訪問世帯数	2	0	5	1	8世帯
人数	9	0	20	5	34人

2月8日オンライン 避難者支援のための地域福祉ネットワーク会議

2月27日オンライン ヒラエスフォーラム 2022「語りのかたち」

18. 各種研修会等への参加に関すること

諸会議、研修会及び各種大会等に役員・職員を派遣し、関係機関との連携を図るとともに、知識、技術の習得に努めた。

【4月】

- 13日 第1回南部地区民児協会長連絡会／与那原町綱曳倉庫
- 23日 南城市民生委員児童委員連絡協議会定期総会／（文書審議）
- 27日 南部地区民児協会長連絡会「定期総会」／文書審議

【5月】

- 7日 南部地区社連事務局長連絡会（南風原町）
- 14日 南部地区社連庶務連絡会／南城市 ※中止
- 26日 介護保険制度改正内容説明会（地域福祉コーディネーター）／南城市役所庁舎
- 28日 南部地区社連事務局引継ぎ／南風原町

【6月】

- 18日 南部地区社連業務担当者連絡会／南城市（一部 オンライン）

【7月】

- 9日 南部地区社連庶務連絡会／糸満市
- 20日 生活福祉資金貸付制度担当職員研修会(オンライン研修)
- 27日 令和3年度市町村における包括的な支援体制づくり推進会議（オンライン）

【8月】

- 18日 地域福祉コーディネーター基礎研修『「話し合い」の場の持ち方と進め方』／オンライン
- 26日 共同募金全国ミーティング／オンライン
- 27日 共同募金委員会初任担当者研修会及び担当職員等研究協議会／オンライン
- 27日 市町村における包括的な支援体制づくり推進会議／オンライン

【9月】

- 1日 いきがい・助け合いサミット in 神奈川 第1部パネル／オンライン
- 2日 いきがい・助け合いサミット in 神奈川 第2部パネル・第3パネル／オンライン
- 10日 南部地区社連庶務連絡会／南風原町
- 16日 共同募金全国オンライン集会
- 17日 南部地区社連業務担当者連絡会／南風原町（オンライン）

【10月】

- 26日 体制整備事業の情報共有及び今後の進め方についての調整会議
- 29日 令和3年度第1回南城市民生委員推薦委員会

【11月】

- 2日 南城市総合防災訓練実施／場所:市役所、公共駐車場、東部東道路
- 8日 第2回南部地区民児協会長連絡会／南風原町
- 10日 法テラス沖縄地方協議会：オンライン講演 テーマ：高齢者の消費者被害について
- 12日 南部地区社連庶務連絡会／与那原町
- 16日 自立支援ケア会議
- 16日 生活福祉資金貸付事業 相談対応向上研修／オンライン
- 26日 地域福祉コーディネーター基礎研修／オンライン

【12月】

- 2日 「総合事業・体制整備事業を活用した地域づくりと移動支援」／オンライン
- 10日 「南城市の検診・医療・介護の状況」／南城市役所庁舎
- 15日 南部地区民児協会長連絡会正副会長宿泊研修会／ザンビエビーチホテル&リゾート沖縄
- 15日 第2回南城市要保護児童対策地域協議会実務者会議／南城市役所庁舎 大会議室
- 20日 沖縄県知事表彰及び全民児連表彰伝達式／南城市役所庁舎 大会議室
- 21日 令和3年度 生活福祉資金特例貸付における債権管理に関するオンライン説明会

【1月】

- 14日 令和3年度 南部地区社連研修会／南風原町総合保健福祉防災センター
- 19日 生活支援体制整備事業 特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター（CLC）来県 意見交換会／オンライン
- 19日 南部地区市町村民生委員児童委員研修会／南風原町（DVD録画視聴）
- 31日 厚生労働大臣表彰伝達式／うふぐすく会

【2月】

- 4日 南城市民児連オンライン研修／老人福祉センター
- 17日 南部6市町在宅医療・介護連携推進事業（多職種連携事業）／オンライン研修

【3月】

- 4日 第3回南城市要保護児童対策地域協議会実務者会議／南城市役所庁舎 庁議防災室
- 10日 生活支援コーディネーター実践セミナー／オンライン
- 15日 第3回南部地区民児協会長連絡会／南風原町
- 16日 生活支援体制整備事業第1層協議体・包括ケア会議／保健センター

- 23日 沖縄県民児協事務局会議&ICT活用研修／老人福祉センター（オンライン研修）
- 24日 南部地区社連庶務連絡会／八重瀬町